

# 南相馬市 ~ 工事等設計書 ~

起工月	令和 8 年 4 月		工事概要	建築工事
契約番号	2026000361			国見町団地4号棟外壁等改修工事
施設名	国見町団地 4 号棟			鉄筋コンクリート造 3 階建て 床面積 950m <sup>2</sup>
工事等名	国見町団地 4 号棟外壁等改修 工事			改修内容 屋根・階段室上部・庇・バルコニー：防水改修 外壁：石綿除去、塗装改修、シーリング改修 種：改修 外巾木：左官改修 金物：塗装改修
工事等場所	南相馬市 原町区国見町三丁目 地内			
総工事費	当初請負		仕様概要	1. 設計図書及び各仕様書及び基準に準ずること。 2. 詳細は監督員の指示による事。
	当初設計			
	変更請負			
	変更設計			

## 工 事 費 総 括 表

費 目	金 額	工 事 価 格	消 費 税 相 当 額	摘 要
本工事費				
附帯工事費				
測量及び試験費				
用地費及び補償費				
機械器具費				
営繕費				
工事雑費				
工事費				
事務費				
事業費				



# 最低制限価格の設定(算定)について

## 国見町団地4号棟外壁等改修工事

今回の入札において、最低制限価格を下記の計算式に基づき設定しております。

該当工事には のチェック表示をしております。

### 工事に伴う最低限必要な費用 = 最低制限価格(P)

最低制限価格(P)の設定範囲： 予定価格(入札書比較価格)の75%～92% + 消費税額

予定価格(入札書比較価格)の75%～92%の範囲内で算出(1千円未満の端数は切り捨てる)した額に、消費税額を加算した額を最低制限価格(P)とする。ただし、上記の設定範囲を上回った(下回った)場合には、それぞれ設定範囲の上限(下限)値とする。

### 算定式



#### 一般土木工事(橋製作・架設工を含む)

直接工事費 × 97% + 共通仮設費 × 90% + 現場管理費 × 90% + 一般管理費 × 68%



#### 建築工事(一般・解体工事共通)

直接工事費 × 97% + 共通仮設費 × 90% + 現場管理費 × 90% + 一般管理費 × 68%

建築工事に付随する設備工事、並びに単独補修工事は建築工事算定方法に準じる



#### 舗装工事

直接工事費 × 97% + 共通仮設費 × 90% + 現場管理費 × 90% + 一般管理費 × 68%



#### 水道工事

直接工事費 × 97% + 共通仮設費 × 90% + 現場管理費 × 90% + 一般管理費 × 68%



#### 暖冷房衛生設備工事

直接工事費 × 97% + 共通仮設費 × 90% + 現場管理費 × 90% + 一般管理費68%



#### 電気・通信設備工事(製作・据付共通)

(直接製作費 + 直接工事費) × 97% + (共通仮設費 + 間接労務費) × 90% + (現場管理費 + 工場管理費 + 機器間接費) × 90% + 一般管理費(製作分 + 据付分) × 68%



#### 機械設備工事(製作・据付共通)

(直接製作費 + 直接工事費) × 97% + (共通仮設費 + 間接労務費) × 90% + (現場管理費 + 工場管理費 + 据付間接費 + 設計技術費) × 90% + 一般管理費 × 68%

直接製作費: 製作工事に係る経費(材料費、機器単体費、労務費 等)

直接工事費: 据付工事に係る経費(輸送費、材料費、労務費、仮設費 等)

# 工事箇所位置図

○ 今回工事箇所

国見町団地

原町区



凡 例	

【 工事概要 】

- ( 1 ) 工事種別 : 改修工事
- ( 2 ) 用 途 : 公営住宅
- ( 3 ) 構 造 : RC造 3階建て 1棟
- ( 4 ) 建築面積 : 313 m<sup>2</sup>
- ( 5 ) 延べ面積 : 950 m<sup>2</sup>
- ( 6 ) 工事内容 : 建築改修工事 一式

【 総括情報表 】

- ( 1 ) 適用単価地区 …………… S ( 相双 1 )
- ( 2 ) 単価適用日 …………… 令和8年4月1日
- ( 3 ) 前払率 …………… 40%
- ( 4 ) 契約保証補正 …………… 金銭的保証
- ( 5 ) 共通仮設費区分 …………… 率併用
- ( 6 ) 建改共通仮設費区分 …… 率併用
- ( 7 ) 監理事務所設置 …………… 設置しない
- ( 8 ) 主たる工事区分 …………… 建築工事
- ( 9 ) 労務費の比率 …………… 普通
- ( 10 ) 週休 2 日補正 …………… 4週8休 月単位
- ( 11 ) 工期 [ か月 ] …………… 5.0か月

取扱上の注意点

- 1 本内訳書に記載されている数量は「参考数量」であり、内訳書は南相馬市工事請負契約款に記載される「設計図書」には含まれない。
- 2 公開数量は、設計変更や出来高計算書等の対象数量となるものではない。
- 3 公開数量は、南相馬市工事請負契約款第 3 条による「請負代金内訳書」を拘束するものではない。
- 4 公開数量は、入札の際提示を求められる「見積内訳書」を拘束するものではない。
- 5 公開数量は、福島県建築関係工事積算基準に拠る。









国見町団地4号棟外壁等改修工事					
科目名称	中科目名称	数量	単位	金額	備考
1.直接仮設工事		1	式		WP
計					
2.防水改修工事	階段室上部	1	式		WP
2.防水改修工事	庇	1	式		WP
2.防水改修工事	バルコニー	1	式		WP
2.防水改修工事	屋上	1	式		WP
2.防水改修工事	シーリング	1	式		WP
計					
3.外壁改修工事		1	式		WP
計					
4.塗装改修工事		1	式		WP
計					
5.外装改修工事		1	式		WP
計					
6.外壁・軒天 石綿含有仕上塗材除去工事		1	式		WP
計					
7.石綿含有石綿版撤去工事(1ヶ所)		1	式		WP
計					
8.産業廃棄物処分	運搬・処分	1	式		WP
計					















国見町団地4号棟外壁等改修工事		4. 塗装改修工事				
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
既存塗膜除去	鉄面・亜鉛めっき面 工程RB種	2.5	m <sup>2</sup>			B0-288503 260401A+2 標準 開閉器盤、分電版
錆止め塗料塗り 改修仕様	鉄鋼面(屋内外) 工程C種 塗料As種(鉛・カドミウム1種) 現場2回塗り 下地別途(塗替え面)	2.5	m <sup>2</sup>			B0-581412 260401A+2 補市 開閉器盤 分電盤
下地調整 改修仕様	鉄鋼面 RB種(塗替え面)	2.5	m <sup>2</sup>			B0-581411 260401A+2 補市 開閉器盤、分電版
耐候性塗料塗り (DP)	鉄鋼面 ポリウレタン樹脂塗料(B種)	2.5	m <sup>2</sup>			刊行物(4塗装) 1 開閉器盤、分電版
既存塗膜除去	鉄面・亜鉛めっき面 工程RB種	7.6	m <sup>2</sup>			4号棟塗装 1 通気管
錆止め塗料塗り 改修仕様	鉄鋼面(屋内外) 工程C種 塗料A種(鉛・カドミウム1種) 現場2回塗り 下地別途(塗替え面)	7.6	m <sup>2</sup>			4号棟塗装 2 通気管
下地調整 改修仕様	鉄鋼面 RB種(塗替え面)	7.6	m <sup>2</sup>			4号棟塗装 3 通気管
耐候性塗料塗り (DP)	鉄鋼面 ポリウレタン樹脂塗料(B種)	7.6	m <sup>2</sup>			4号棟塗装 4 通気管
既存塗膜除去	鉄面・亜鉛めっき面 工程RB種	6	m <sup>2</sup>			4号棟塗装 5 ウェザーカバー(表裏面)
錆止め塗料塗り 改修仕様	鉄鋼面(屋内外) 工程C種 塗料A種(鉛・カドミウム1種) 現場2回塗り 下地別途(塗替え面)	6	m <sup>2</sup>			4号棟塗装 6 ウェザーカバー(表裏面)
下地調整 改修仕様	鉄鋼面 RB種(塗替え面)	6	m <sup>2</sup>			4号棟塗装 7 ウェザーカバー(表裏面)
耐候性塗料塗り (DP)	鉄鋼面 ポリウレタン樹脂塗料(B種)	6	m <sup>2</sup>			4号棟塗装 8 ウェザーカバー(表裏面)
既存塗膜除去	鉄面・亜鉛めっき面 工程RB種	15.5	m			4号棟塗装 9 細幅物
錆止め塗料塗り 改修仕様	鉄鋼面(屋内外) 工程C種 塗料A種(鉛・カドミウム1種) 現場2回塗り 下地別途(塗替え面)	15.5	m			4号棟塗装 10 細幅物
下地調整 改修仕様	鉄鋼面 RB種(塗替え面)	15.5	m			4号棟塗装 11 細幅物
耐候性塗料塗り (DP)	鉄鋼面 ポリウレタン樹脂塗料(B種)	15.5	m			4号棟塗装 12 細幅物















その他									
名 称	摘 要	単 位	数 量	乗 率	単 価	金 額	率対象	備 考	
開口部養生・清掃 (外壁改修)	塗装塗替え程度	m <sup>2</sup>	1					代価表 0001	
養生(内部改修) 01	塗装塗替え程度	m <sup>2</sup>	1	1				B0-181281 260401A+2	標準
整理清掃後片付け (内部改修) 02	塗装塗替え程度	m <sup>2</sup>	1	1				B0-181282 260401A+2	標準
計									
ネット状養生シート張り	防火性能 JIS A 8952 類 掛払い手間 修理費 運搬費共 存置4ヶ月	m <sup>2</sup>	1					代価表 0002	
養生シート張り 01	防火性能 JIS A 8952 類 掛払い手間 -	m <sup>2</sup>	1	1				B0-131561 260401A+2	標準
								4ヶ月	
養生シート張り 02	防火性能 JIS A 8952 類 供用1日賃料 修理費含む -	m <sup>2</sup>	120	1				B0-131561 260401A+2	標準
								4ヶ月	
養生シート張り 03	防火性能 JIS A 8952 類 基本料 修理費含む -	m <sup>2</sup>	1	1				B0-131561 260401A+2	標準
								4ヶ月	
仮設材運搬 (シート・ネット類) 04		m <sup>2</sup>	1	1				B0-131688 260401A+2	標準
計									
ネット状養生シート張り	防火性能 JIS A 8952 類 掛払い手間 修理費 運搬費共 存置4ヶ月	m <sup>2</sup>	1					代価表 0003	
養生シート張り 01	防火性能 JIS A 8952 類 掛払い手間 -	m <sup>2</sup>	1	1				B0-131561 260401A+2	標準
								4ヶ月	
養生シート張り 02	防火性能 JIS A 8952 類 供用1日賃料 修理費含む -	m <sup>2</sup>	120	1				B0-131561 260401A+2	標準
								4ヶ月	
養生シート張り 03	防火性能 JIS A 8952 類 基本料 修理費含む -	m <sup>2</sup>	1	1				B0-131561 260401A+2	標準
								4ヶ月	
仮設材運搬 (シート・ネット類) 04		m <sup>2</sup>	1	1				B0-131688 260401A+2	標準
計									

## 見積参考資料

1. 直接仮設工事				
名称	摘要	単位	単価	備考
くさび緊結式足場 (手すり先行方式)	高さ10m未満 W=900 存置4ヶ月 架け手間 運搬費 賃料 維持管理費共	m <sup>2</sup>	2,800	4号棟仮設 1
くさび緊結式足場 (手すり先行方式)	高さ10m未満 W=600 存置4ヶ月 架け手間 運搬費 賃料 維持管理費共	m <sup>2</sup>	2,700	4号棟仮設 2 PH
2. 防水改修工事 階段室上部				
名称	摘要	単位	単価	備考
サンダー掛け	既存塗膜撤去	m <sup>2</sup>	3,200	4号棟階段室 1
防水出隅処理	出隅処理45° 幅20mm	m	520	4号棟階段室 2
塗膜防水	X-2 密着工法 ウルトラム系 傾斜部 表面塗装メカ標準色	m <sup>2</sup>	10,400	4号棟階段室 3
2. 防水改修工事 庇				
名称	摘要	単位	単価	備考
防水出隅処理	出隅処理45° 幅20mm	m	520	4号棟庇 1
2. 防水改修工事 バルコニー				
名称	摘要	単位	単価	備考
塗膜防水	X-2密着工法 ウルトラム系 平面 防滑トップコート塗装 幅木共	m <sup>2</sup>	8,000	4号棟バルコニー 1
2. 防水改修工事 屋上				
名称	摘要	単位	単価	備考
防水押え金物	端未塩ビ被覆鋼板プレート 出隅	m	2,640	4号棟屋上 1
防水押え金物	端未塩ビ被覆鋼板プレート 入隅	m	1,880	4号棟屋上 2
樹脂珪藻土塗り	立上り部	m <sup>2</sup>	2,000	4号棟屋上 3
カッター入れ	シート防水立ち上がり端部	m	2,800	4号棟屋上 4 PH、トップライト、テレビアンテナ
溝はつり	幅30mm程度、カッター入れ別途 シート防水立ち上がり端部	m	2,400	4号棟屋上 5 PH、トップライト、テレビアンテナ
防水押え金物	シート防水立ち上がり端部 アルミ水切り90° 出隅コーナー10個、シール共	m	6,000	4号棟屋上 6 PH、トップライト、テレビアンテナ
脱気筒	sus製	か所	12,000	4号棟屋上 7
改修ドレイン新設	鋳鉄製 75用 縦引き キャップ共 下地処理含む	か所	38,000	4号棟屋上(2) 1

## 見積参考資料

2. 防水改修工事 シーリング				
名称	摘要	単位	単価	備考
シーリング	建具廻り 10×10	m	560	4号棟シーリング 1 建具廻り
シーリング	変成シリコン系 15×10	m	720	4号棟シーリング 2 金物廻り
3. 外壁改修工事				
名称	摘要	単位	単価	備考
クラック補修	浸透性コンクリート改質剤（防水）	m	5,330	4号棟外壁 1 0.2mm未満
クラック補修	エポキシ樹脂注入工法（シーリング工法）	m	5,330	4号棟外壁 2 0.2mm以上 1mm以下
欠損部補修	多機能特殊セメントEM外	か所	6,500	4号棟外壁 3 鉄筋爆裂
4. 塗装改修工事				
名称	摘要	単位	単価	備考
既存塗膜除去	鉄面・亜鉛めっき面 工程RB種	m <sup>2</sup>	950	4号棟塗装 1 通気管
錆止め塗料塗り 改修仕様	鉄鋼面（屋内外） 工程C種 塗料A種（鉛・カドミウム1種） 現場2回塗り 下地別途（塗替え面）	m <sup>2</sup>	4,000	4号棟塗装 2 通気管
下地調整 改修仕様	鉄鋼面 RB種（塗替え面）	m <sup>2</sup>	600	4号棟塗装 3 通気管
耐候性塗料塗り （DP）	鉄鋼面 エポキシ樹脂塗料（B種）	m <sup>2</sup>	7,800	4号棟塗装 4 通気管
既存塗膜除去	鉄面・亜鉛めっき面 工程RB種	m <sup>2</sup>	950	4号棟塗装 5 ウェザーカバー（表裏面）
錆止め塗料塗り 改修仕様	鉄鋼面（屋内外） 工程C種 塗料A種（鉛・カドミウム1種） 現場2回塗り 下地別途（塗替え面）	m <sup>2</sup>	4,000	4号棟塗装 6 ウェザーカバー（表裏面）
下地調整 改修仕様	鉄鋼面 RB種（塗替え面）	m <sup>2</sup>	600	4号棟塗装 7 ウェザーカバー（表裏面）
耐候性塗料塗り （DP）	鉄鋼面 エポキシ樹脂塗料（B種）	m <sup>2</sup>	9,300	4号棟塗装 8 ウェザーカバー（表裏面）
既存塗膜除去	鉄面・亜鉛めっき面 工程RB種	m	450	4号棟塗装 9 細幅物

## 見積参考資料

錆止め塗料塗り 改修仕様	鉄鋼面(屋内外) 工程C種 塗料A種(鉛・カドミウム1種) 現場2回塗り 下地別途(塗替え面)	m	1,800	4号棟塗装 10 細幅物
下地調整 改修仕様	鉄鋼面 RB種(塗替え面)	m	260	4号棟塗装 11 細幅物
耐候性塗料塗り (DP)	鉄鋼面 有機シリケート樹脂塗料(B種)	m	3,800	4号棟塗装 12 細幅物

## 5. 外装改修工事

名称	摘要	単位	単価	備考
避難ステッカー	W=400×H=150 アルミ箔 材工共	枚	1,800	4号棟外装 1
硬質ポリ塩化ビニル管とい(カー)	径75 受け金物共	m	6,200	4号棟外装 2
隔て板新設	ケイ酸板 t=5 W=900×H=1,800 枠既存のまま	か所	65,000	4号棟外装 4 バルコニー

## 6. 外壁・軒天 石綿含有仕上塗材除去工事

名称	摘要	単位	単価	備考
床養生	ポリレンタン+0.15mm(二重)	m <sup>2</sup>	1,720	4号棟石綿除去 1
隔離養生(負圧不要)	ポリレンタン+0.10mm(一重)	m <sup>2</sup>	920	4号棟石綿除去 2
整理清掃	作業前後 HEPAフィルター付真空掃除機	m <sup>2</sup>	2,300	4号棟石綿除去 3
飛散防止剤・抑制剤吹付	アスベスト専用薬剤	m <sup>2</sup>	1,380	4号棟石綿除去 4
仕上塗材除去	集じん排気装置付デイスケライナー工法	m <sup>2</sup>	16,100	4号棟石綿除去 5
廃材収集・袋詰め	袋詰め 小運搬共	m <sup>2</sup>	920	4号棟石綿除去 6
機械器具損料	HEPAフィルター付き真空掃除機・更衣室等	m <sup>2</sup>	2,530	4号棟石綿除去 7
副資材消耗品	保護服、HEPAフィルターほか	m <sup>2</sup>	2,070	4号棟石綿除去 8
粉塵濃度測定費	施工中:4点、施工後:2点	点	51,700	4号棟石綿除去 9

## 7. 石綿含有石綿版撤去工事(レベル3)

名称	摘要	単位	単価	備考
作業前後清掃	HEPAフィルター付真空掃除機	か所	2,880	4号棟石綿版撤去 1

## 見積参考資料

飛散防止剤・抑制剤吹付	散水	m <sup>2</sup>	920	4号棟石綿板撤去 2
石綿板撤去	切断等による除去	m <sup>2</sup>	5,750	4号棟石綿板撤去 3
廃材収集・袋詰め	袋詰め 小運搬共	m <sup>2</sup>	1,610	4号棟石綿板撤去 4
機械器具損料	HEAPフィルタ-付真空掃除機	m <sup>2</sup>	2,880	4号棟石綿板撤去 5
副資材消耗品	保護服、HEAPフィルタ-ほか		2,420	4号棟石綿板撤去 6

建築改修工事		
図面番号	図面名称	縮尺
A-01	建築関係工事特記仕様書 (令和8年4月版)	N/S
A-02	建築改修工事特記仕様書(1) (令和8年4月版)	N/S
A-03	建築改修工事特記仕様書(2) (令和8年4月版)	N/S
A-04	建築改修工事特記仕様書(3) (令和8年4月版)	N/S
A-05	建築改修工事特記仕様書(4) (令和8年4月版)	N/S
A-06	建築改修工事特記仕様書(5) (令和8年4月版)	N/S
A-07	配置図、案内図	1/300
A-08	仕上表	N/S
A-09	改修前 4号棟平面図	1/200
A-11	改修後 4号棟平面図	1/200
A-13	改修前 4号棟立面図	1/150
A-15	改修後 4号棟立面図	1/150
A-17	改修前 矩計詳細図	1/50
A-18	改修後 矩計詳細図	1/50
A-19	改修前 階段断面詳細図	1/50
A-20	改修後 階段断面詳細図	1/50
A-21	建具配置図、建具表	N/S
A-22	仮設計画図(参考)	1/200
A-23	仮設計画図(参考)PH	1/200
A-24	隔て板、避難ステッカー 姿図	図示

工事名称 国見町団地4号棟外壁等改修工事	図面名称 図面リスト	SCALE 1: NS	DATE R7.10	NO. A-00
建築士事務所登録番号	管理 登録番号 一級建築士登録番号第268342号	検 建築	構造	電気
一級建築士事務所登録番号11(402)第1540号	建築士 氏名 鈴木宏幸	図	機械	

**株式会社設計**  
 福島市東中央二丁目3-8  
 TEL: 024-535-3361  
 e-mail: fukushima@ori-sekkei.com





3	13 重量シャッター	[5.11.2~4]	<table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>シャッターケース</th> <th>耐風圧強度(外壁開口部)(Pa)</th> <th>開閉形式</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>管理用シャッター</td> <td>設ける・設けない</td> <td>1600</td> <td>電動式(手動併用)</td> <td>危害防止機構・障害物感知装置</td> </tr> <tr> <td>防火シャッター(外部用)</td> <td>設ける</td> <td></td> <td>手動式</td> <td>(自動閉鎖型)</td> </tr> <tr> <td>防火シャッター(内部用)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>シャッターの二段降下方式</td> </tr> <tr> <td>防煙シャッター</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>電動シャッターにおける二段チェーン、急降下制動(停止)装置等の設置箇所 図示による          防火シャッターにおける障害物感知装置の設置箇所 図示による          防火シャッターもしくは防煙シャッターにおける危害防止機構 図示による          適用 改修標準5.11.2(4)(ウ)(a)かつ(c)          改修標準5.11.2(4)(ウ)(b)かつ(c)          設置箇所 図示による          スラット及びシャッターケース用網板の種類          JIS G 3302 JIS G 3312 ただし、めっきの付着量はZ12又はF12とする          電動式の場合の電源          三相 200V 0.75Kw以下(過電流保護装置付)          工事範囲 一次側配線は別途工事とし、開閉機構以降の二次側配線は本工事に含む</p>	種類	シャッターケース	耐風圧強度(外壁開口部)(Pa)	開閉形式	備考	管理用シャッター	設ける・設けない	1600	電動式(手動併用)	危害防止機構・障害物感知装置	防火シャッター(外部用)	設ける		手動式	(自動閉鎖型)	防火シャッター(内部用)				シャッターの二段降下方式	防煙シャッター																											
	種類	シャッターケース	耐風圧強度(外壁開口部)(Pa)	開閉形式	備考																																														
	管理用シャッター	設ける・設けない	1600	電動式(手動併用)	危害防止機構・障害物感知装置																																														
	防火シャッター(外部用)	設ける		手動式	(自動閉鎖型)																																														
	防火シャッター(内部用)				シャッターの二段降下方式																																														
防煙シャッター																																																			
14 軽重量シャッター	[5.12.2~4]	<table border="1"> <tr> <th>開閉形式</th> <th>シャッターケース</th> <th>耐風圧強度(Pa)</th> <th>スラット材質(めっきの量)</th> <th>ガイドレール</th> </tr> <tr> <td>手動式(手動併用)</td> <td>設ける・設けない</td> <td>1600</td> <td>JIS G 3312</td> <td>スチール鋼板(SUS304)</td> </tr> <tr> <td>電動式</td> <td></td> <td></td> <td>Z06又はF06</td> <td>滑輪蓋鉛めっき鋼板</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>JIS G 3322</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>AZ90</td> <td></td> </tr> </table> <p>電動シャッターにおける二段チェーン、急降下制動(停止)装置等の設置箇所 図示による          電動式の場合は、危害防止機構及び障害物感知装置(自動閉鎖型)を設けるものとする          電動式の場合の電源          単相 100V (過電流保護装置付)          工事範囲 一次側配線は別途工事とし、開閉機構以降の二次側配線は本工事に含む</p>	開閉形式	シャッターケース	耐風圧強度(Pa)	スラット材質(めっきの量)	ガイドレール	手動式(手動併用)	設ける・設けない	1600	JIS G 3312	スチール鋼板(SUS304)	電動式			Z06又はF06	滑輪蓋鉛めっき鋼板				JIS G 3322					AZ90																									
開閉形式	シャッターケース	耐風圧強度(Pa)	スラット材質(めっきの量)	ガイドレール																																															
手動式(手動併用)	設ける・設けない	1600	JIS G 3312	スチール鋼板(SUS304)																																															
電動式			Z06又はF06	滑輪蓋鉛めっき鋼板																																															
			JIS G 3322																																																
			AZ90																																																
15 オーバーヘッド	[5.13.2~4]	<table border="1"> <tr> <th>セクション材料</th> <th>耐風圧強度(Pa)</th> <th>開閉方式</th> <th>収納形式</th> <th>ガイドレールの材質</th> </tr> <tr> <td>スチールタイプ</td> <td>1250</td> <td>バランス式</td> <td>スタンダード形</td> <td>スチール鋼板(SUS304)</td> </tr> <tr> <td>アルミニウムタイプ</td> <td>1000</td> <td>チェーン式</td> <td>ローヘッド形</td> <td>滑輪蓋鉛めっき鋼板</td> </tr> <tr> <td>ファイバーグラスタイプ</td> <td>750</td> <td>電動式</td> <td>ハイリフト形</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>500</td> <td></td> <td>パーチャル形</td> <td></td> </tr> </table> <p>電動式の場合の障害物感知装置の設置箇所 図示による</p>	セクション材料	耐風圧強度(Pa)	開閉方式	収納形式	ガイドレールの材質	スチールタイプ	1250	バランス式	スタンダード形	スチール鋼板(SUS304)	アルミニウムタイプ	1000	チェーン式	ローヘッド形	滑輪蓋鉛めっき鋼板	ファイバーグラスタイプ	750	電動式	ハイリフト形			500		パーチャル形																									
セクション材料	耐風圧強度(Pa)	開閉方式	収納形式	ガイドレールの材質																																															
スチールタイプ	1250	バランス式	スタンダード形	スチール鋼板(SUS304)																																															
アルミニウムタイプ	1000	チェーン式	ローヘッド形	滑輪蓋鉛めっき鋼板																																															
ファイバーグラスタイプ	750	電動式	ハイリフト形																																																
	500		パーチャル形																																																
16 ガラス	[5.14.2]	<p>フロート板ガラス 品種及び厚さの呼びによる種類は、図示による          複層ガラス 厚さによる種類は、図示による          網入板ガラス(網入板ガラス) 網又は線の形状、板の表面の状態及び厚さの呼びによる種類は、図示による          合わせガラス 材料、厚さの組合せ、合計厚さ及び特性による種類は、図示による          強化ガラス 材料による名称、呼び厚及び特性による種類は、図示による          倍強度ガラス 材料板ガラスの種類及び厚さによる種類は、図示による</p> <p>熱線吸収板ガラス [5.14.2]</p> <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>性能</th> <th>色調</th> </tr> <tr> <td>熱線吸収フロート板ガラス</td> <td>1</td> <td>ブルー</td> <td>ブルー</td> </tr> <tr> <td></td> <td>2</td> <td>グリーン</td> <td>グリーン</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>ブロンズ</td> <td>ブロンズ</td> </tr> </table> <p>複層ガラス [5.14.2]</p> <table border="1"> <tr> <th>材料板ガラスの種類及び厚さの組合せ並びに複層ガラスの厚さ</th> <th>断熱性による区分</th> <th>日射取得性</th> <th>乾燥気体の種類</th> </tr> <tr> <td>図示による</td> <td>T1, T2, T3, T4</td> <td>G, S</td> <td>空気, アルゴン, クリプトン, ネオン</td> </tr> </table> <p>熱線反射ガラス [5.14.2]</p> <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>日射熱通へい性、耐久性</th> <th>反射皮膜面</th> <th>色調</th> </tr> <tr> <td>フロート板ガラス</td> <td>6</td> <td>1種, A類</td> <td>内面</td> <td>ブルー</td> </tr> <tr> <td>熱線吸収フロート板ガラス</td> <td>8</td> <td>2種, A類</td> <td>外面</td> <td>グリーン</td> </tr> <tr> <td>平面強化ガラス</td> <td>10</td> <td>2種, B類</td> <td></td> <td>シルバー</td> </tr> <tr> <td></td> <td>12</td> <td>3種, B類</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>映象調整 行う・行わない</p> <p>ガラス溝の寸法等 図示による 改修標準 5.13.1 による [5.14.3]</p>	種類	厚さ(mm)	性能	色調	熱線吸収フロート板ガラス	1	ブルー	ブルー		2	グリーン	グリーン			ブロンズ	ブロンズ	材料板ガラスの種類及び厚さの組合せ並びに複層ガラスの厚さ	断熱性による区分	日射取得性	乾燥気体の種類	図示による	T1, T2, T3, T4	G, S	空気, アルゴン, クリプトン, ネオン	種類	厚さ(mm)	日射熱通へい性、耐久性	反射皮膜面	色調	フロート板ガラス	6	1種, A類	内面	ブルー	熱線吸収フロート板ガラス	8	2種, A類	外面	グリーン	平面強化ガラス	10	2種, B類		シルバー		12	3種, B類		
種類	厚さ(mm)	性能	色調																																																
熱線吸収フロート板ガラス	1	ブルー	ブルー																																																
	2	グリーン	グリーン																																																
		ブロンズ	ブロンズ																																																
材料板ガラスの種類及び厚さの組合せ並びに複層ガラスの厚さ	断熱性による区分	日射取得性	乾燥気体の種類																																																
図示による	T1, T2, T3, T4	G, S	空気, アルゴン, クリプトン, ネオン																																																
種類	厚さ(mm)	日射熱通へい性、耐久性	反射皮膜面	色調																																															
フロート板ガラス	6	1種, A類	内面	ブルー																																															
熱線吸収フロート板ガラス	8	2種, A類	外面	グリーン																																															
平面強化ガラス	10	2種, B類		シルバー																																															
	12	3種, B類																																																	
17 ガラス留め材	[5.14.2]	<table border="1"> <tr> <th>留め材の種類</th> <th>材種</th> </tr> <tr> <td>アルミニウム製</td> <td>シーリング材(SR-1)</td> </tr> <tr> <td>鋼製、ステンレス製</td> <td>ガスケット(グレイジングチャンネル形)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>シーリング材(SR-1)</td> </tr> </table>	留め材の種類	材種	アルミニウム製	シーリング材(SR-1)	鋼製、ステンレス製	ガスケット(グレイジングチャンネル形)		シーリング材(SR-1)																																									
留め材の種類	材種																																																		
アルミニウム製	シーリング材(SR-1)																																																		
鋼製、ステンレス製	ガスケット(グレイジングチャンネル形)																																																		
	シーリング材(SR-1)																																																		
18 ガラスブロック積み	JIS A 5212 による [5.14.5]	<table border="1"> <tr> <th>表面形状</th> <th>寸法</th> <th>厚さ</th> <th>色調</th> <th>防火認定</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>クリア・乳白・カラ( )</td> <td>なし・防火設備</td> <td>表中に記載のない事項は、図示による</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>熱線反射</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	表面形状	寸法	厚さ	色調	防火認定	備考				クリア・乳白・カラ( )	なし・防火設備	表中に記載のない事項は、図示による				熱線反射																																	
表面形状	寸法	厚さ	色調	防火認定	備考																																														
			クリア・乳白・カラ( )	なし・防火設備	表中に記載のない事項は、図示による																																														
			熱線反射																																																

4 内装改修工事

4	6 木材	<p>合法木材証明書も監査員に提出すること(ただし、仮設用木材を除く。)</p> <p>製材及び造作用集材の含水率 A種・B種 [6.5.2][表6.5.1]</p> <table border="1"> <tr> <th>材料</th> <th>ホルムアルデヒド放数量</th> </tr> <tr> <td></td> <td>改修標準5.5.2(1)(ウ)による</td> </tr> <tr> <td></td> <td>改修標準5.5.2(1)(ウ)による</td> </tr> <tr> <td></td> <td>改修標準5.5.2(1)(ウ)による</td> </tr> </table> <p>JAS1083-5による下地用針葉樹製材 [6.5.2]</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>樹種</th> <th>寸法</th> <th>等級</th> <th>形状</th> <th>含水率</th> <th>保存処理</th> <th>材面の品質</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>2級</td> <td>耳付材・押角</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>JAS1083-2による造作用針葉樹製材 [6.5.2]</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>樹種</th> <th>寸法</th> <th>等級</th> <th>形状</th> <th>含水率</th> <th>保存処理</th> <th>材面の品質</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>上小節</td> <td>板類・角類</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>JAS1083-6による広葉樹製材 [6.5.2]</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>樹種</th> <th>寸法</th> <th>等級</th> <th>含水率</th> <th>保存処理</th> <th>材面の品質</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1級</td> <td>10%以下</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>JAS1083以外の製材 [6.5.2]</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>樹種</th> <th>寸法</th> <th>材面の品質</th> <th>防虫処理</th> <th>含水率</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>適用する・適用しない</td> <td></td> </tr> </table> <p>目視による材の欠点がないことを全数確認すること          造作材の材面の品質の基準 A種・B種</p> <p>「集成材の日本農林規格」による造作用集材 [6.5.2]</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>樹種</th> <th>寸法</th> <th>見付け材面数</th> <th>見付け材面の品質</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1等</td> <td></td> </tr> </table> <p>「集成材の日本農林規格」による化粧り造作用集材 [6.5.2]</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>樹種</th> <th>寸法</th> <th>化粧薄板の厚さ</th> <th>見付け材面数</th> <th>見付け材面の品質</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1等</td> <td></td> </tr> </table> <p>「集成材の日本農林規格」以外の造作用集材 [6.5.2]</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>樹種</th> <th>寸法</th> <th>見付け材面の品質</th> <th>含水率</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>15%以下</td> </tr> </table> <p>目視による材の欠点がないことを全数確認すること</p> <p>「集成材の日本農林規格」以外の化粧り造作用集材 [6.5.2]</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>樹種</th> <th>寸法</th> <th>化粧薄板の厚さ</th> <th>見付け材面の品質</th> <th>含水率</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>15%以下</td> </tr> </table> <p>目視による材の欠点がないことを全数確認すること</p> <p>JAS0701による造作用単板複層材 [6.5.2]</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>寸法</th> <th>表面の化粧加工</th> <th>防虫処理</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>有(天然木化粧加工・塗装加工)</td> <td>適用する</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>無(等級: 1等・2等・3等)</td> <td>適用しない</td> </tr> </table> <p>JAS0701以外の造作用単板複層材 [6.5.2]</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>寸法</th> <th>表面の化粧加工</th> <th>防虫処理</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>有(天然木化粧加工・塗装加工)</td> <td>適用する</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>無</td> <td>適用しない</td> </tr> </table> <p>含水率 14%以下          目視による材の欠点がないことを全数確認すること</p> <p>JAS3079による真文集成材 [6.5.2]</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>樹種</th> <th>寸法</th> <th>強度等級</th> <th>種別</th> <th>接着性能</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>「合板の日本農林規格」による普通合板 [6.5.2]</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>厚さ</th> <th>単板の樹種</th> <th>接着の程度</th> <th>板面の品質</th> <th>防虫処理</th> </tr> <tr> <td></td> <td>5.5</td> <td></td> <td>1類</td> <td>広葉樹 2等以上 針葉樹 C-D以上</td> <td>適用する・適用しない</td> </tr> </table> <p>「構造用パネルの日本農林規格」による構造用パネル [6.5.2]</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>厚さ</th> <th>等級</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>1級・2級・3級・4級</td> <td></td> </tr> </table> <p>「合板の日本農林規格」による構造用合板 [6.5.2]</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>厚さ</th> <th>単板の樹種</th> <th>接着の程度</th> <th>板面の品質</th> <th>等級</th> <th>保存処理</th> </tr> <tr> <td></td> <td>12</td> <td></td> <td>特類・1類</td> <td>C-D以上</td> <td>1級・2級</td> <td></td> </tr> </table> <p>防虫処理( ) 強度等級( )</p> <p>「合板の日本農林規格」による化粧り構造用合板 [6.5.2]</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>厚さ</th> <th>単板の樹種</th> <th>接着の程度</th> <th>防虫処理</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>特類・1類</td> <td>適用する・適用しない</td> <td></td> </tr> </table> <p>「合板の日本農林規格」による天然木化粧合板 [6.5.2]</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>厚さ</th> <th>接着の程度</th> <th>化粧板に使用する単板の樹種</th> <th>防虫処理</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>内部の造作に使用する</p> <p>「合板の日本農林規格」による特殊加工化粧板 [6.5.2]</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>厚さ</th> <th>接着の程度</th> <th>単板の樹種</th> <th>化粧加工の方法</th> <th>防虫処理</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>JIS A 5908によるパーチクルボード [6.5.2]</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>表面面の状態による区分</th> <th>曲げ強さによる区分</th> <th>耐水性による区分</th> <th>難燃性による区分</th> <th>厚さ</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>JIS A 5905によるミディアムデンシティファイバーボード(MDF) [6.5.2]</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>表面面の状態による区分</th> <th>曲げ強さによる区分</th> <th>耐水性による区分</th> <th>難燃性による区分</th> <th>厚さ</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>造作材化粧面の釘打ち          隠し釘打ち・釘頭埋め木・つぶし頭釘打ち・釘頭現し          錆金物の形状、寸法及び材質          改修標準5.5.3(2)(ア)による          以下による [6.5.3][表6.5.3~5]</p> <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>形状</th> <th>寸法</th> <th>材質</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	材料	ホルムアルデヒド放数量		改修標準5.5.2(1)(ウ)による		改修標準5.5.2(1)(ウ)による		改修標準5.5.2(1)(ウ)による	施工箇所	樹種	寸法	等級	形状	含水率	保存処理	材面の品質				2級	耳付材・押角				施工箇所	樹種	寸法	等級	形状	含水率	保存処理	材面の品質				上小節	板類・角類				施工箇所	樹種	寸法	等級	含水率	保存処理	材面の品質				1級	10%以下			施工箇所	樹種	寸法	材面の品質	防虫処理	含水率					適用する・適用しない		施工箇所	樹種	寸法	見付け材面数	見付け材面の品質				1等		施工箇所	樹種	寸法	化粧薄板の厚さ	見付け材面数	見付け材面の品質					1等		施工箇所	樹種	寸法	見付け材面の品質	含水率					15%以下	施工箇所	樹種	寸法	化粧薄板の厚さ	見付け材面の品質	含水率						15%以下	施工箇所	寸法	表面の化粧加工	防虫処理			有(天然木化粧加工・塗装加工)	適用する			無(等級: 1等・2等・3等)	適用しない	施工箇所	寸法	表面の化粧加工	防虫処理			有(天然木化粧加工・塗装加工)	適用する			無	適用しない	施工箇所	樹種	寸法	強度等級	種別	接着性能							施工箇所	厚さ	単板の樹種	接着の程度	板面の品質	防虫処理		5.5		1類	広葉樹 2等以上 針葉樹 C-D以上	適用する・適用しない	施工箇所	厚さ	等級	備考			1級・2級・3級・4級		施工箇所	厚さ	単板の樹種	接着の程度	板面の品質	等級	保存処理		12		特類・1類	C-D以上	1級・2級		施工箇所	厚さ	単板の樹種	接着の程度	防虫処理	備考				特類・1類	適用する・適用しない		施工箇所	厚さ	接着の程度	化粧板に使用する単板の樹種	防虫処理						施工箇所	厚さ	接着の程度	単板の樹種	化粧加工の方法	防虫処理							施工箇所	表面面の状態による区分	曲げ強さによる区分	耐水性による区分	難燃性による区分	厚さ	備考								施工箇所	表面面の状態による区分	曲げ強さによる区分	耐水性による区分	難燃性による区分	厚さ	備考								種類	形状	寸法	材質				
	材料	ホルムアルデヒド放数量																																																																																																																																																																																																																																																										
		改修標準5.5.2(1)(ウ)による																																																																																																																																																																																																																																																										
		改修標準5.5.2(1)(ウ)による																																																																																																																																																																																																																																																										
		改修標準5.5.2(1)(ウ)による																																																																																																																																																																																																																																																										
	施工箇所	樹種	寸法	等級	形状	含水率	保存処理	材面の品質																																																																																																																																																																																																																																																				
				2級	耳付材・押角																																																																																																																																																																																																																																																							
	施工箇所	樹種	寸法	等級	形状	含水率	保存処理	材面の品質																																																																																																																																																																																																																																																				
				上小節	板類・角類																																																																																																																																																																																																																																																							
	施工箇所	樹種	寸法	等級	含水率	保存処理	材面の品質																																																																																																																																																																																																																																																					
			1級	10%以下																																																																																																																																																																																																																																																								
施工箇所	樹種	寸法	材面の品質	防虫処理	含水率																																																																																																																																																																																																																																																							
				適用する・適用しない																																																																																																																																																																																																																																																								
施工箇所	樹種	寸法	見付け材面数	見付け材面の品質																																																																																																																																																																																																																																																								
			1等																																																																																																																																																																																																																																																									
施工箇所	樹種	寸法	化粧薄板の厚さ	見付け材面数	見付け材面の品質																																																																																																																																																																																																																																																							
				1等																																																																																																																																																																																																																																																								
施工箇所	樹種	寸法	見付け材面の品質	含水率																																																																																																																																																																																																																																																								
				15%以下																																																																																																																																																																																																																																																								
施工箇所	樹種	寸法	化粧薄板の厚さ	見付け材面の品質	含水率																																																																																																																																																																																																																																																							
					15%以下																																																																																																																																																																																																																																																							
施工箇所	寸法	表面の化粧加工	防虫処理																																																																																																																																																																																																																																																									
		有(天然木化粧加工・塗装加工)	適用する																																																																																																																																																																																																																																																									
		無(等級: 1等・2等・3等)	適用しない																																																																																																																																																																																																																																																									
施工箇所	寸法	表面の化粧加工	防虫処理																																																																																																																																																																																																																																																									
		有(天然木化粧加工・塗装加工)	適用する																																																																																																																																																																																																																																																									
		無	適用しない																																																																																																																																																																																																																																																									
施工箇所	樹種	寸法	強度等級	種別	接着性能																																																																																																																																																																																																																																																							
施工箇所	厚さ	単板の樹種	接着の程度	板面の品質	防虫処理																																																																																																																																																																																																																																																							
	5.5		1類	広葉樹 2等以上 針葉樹 C-D以上	適用する・適用しない																																																																																																																																																																																																																																																							
施工箇所	厚さ	等級	備考																																																																																																																																																																																																																																																									
		1級・2級・3級・4級																																																																																																																																																																																																																																																										
施工箇所	厚さ	単板の樹種	接着の程度	板面の品質	等級	保存処理																																																																																																																																																																																																																																																						
	12		特類・1類	C-D以上	1級・2級																																																																																																																																																																																																																																																							
施工箇所	厚さ	単板の樹種	接着の程度	防虫処理	備考																																																																																																																																																																																																																																																							
			特類・1類	適用する・適用しない																																																																																																																																																																																																																																																								
施工箇所	厚さ	接着の程度	化粧板に使用する単板の樹種	防虫処理																																																																																																																																																																																																																																																								
施工箇所	厚さ	接着の程度	単板の樹種	化粧加工の方法	防虫処理																																																																																																																																																																																																																																																							
施工箇所	表面面の状態による区分	曲げ強さによる区分	耐水性による区分	難燃性による区分	厚さ	備考																																																																																																																																																																																																																																																						
施工箇所	表面面の状態による区分	曲げ強さによる区分	耐水性による区分	難燃性による区分	厚さ	備考																																																																																																																																																																																																																																																						
種類	形状	寸法	材質																																																																																																																																																																																																																																																									
7 接合具等																																																																																																																																																																																																																																																												

4 内装改修工事

4	8 木材保蔵用	<p>木材保蔵用(木材の防腐・防蟻処理)は、非有機リン系とする [6.5.5]</p> <p>種類( )          品質( )</p> <p>不燃処理木材等 [6.5.5]</p> <p>不燃材料 使用する          準不燃材料又は難燃材料 使用する</p>																																																																	
	9 軽重量鉄骨天井	<p>野縁等の種類 [6.6.2][表6.6.1]</p> <p>野縁( 19形 ) 野縁( 25形 ) 野縁( 19形 25形 )</p> <p>野縁受、吊りボルト及びピンサートの間隔(野縁外) [6.6.3]</p> <p>図示による (間隔: 周辺部の端から5の間隔: )          野縁の間隔(野縁外) 図示による ( )</p> <p>既存の埋込みインサート 使用する 使用しない [6.6.4]</p> <p>あと施工アンカーの引抜き試験 行う 試験箇所数( ) 野縁の間隔(野縁外) 図示による ( )          野縁の間隔(野縁外) 図示による ( )</p> <p>吊りボルトの間隔が900mmを超える場合の補強方法は、図示による [6.6.4]</p> <p>吊りボルトの水平補強、斜め補強          天井のふところ高が1.5m以上3.0m以下の場合 改修標準 6.6.4 による 図示による          天井のふところ高が3.0mを超える場合 図示による</p> <p>耐震性を考慮した補強 行う(図示による) 行わない [6.6.4]</p> <p>野縁の軒天井、ヒロテーパー天井等における耐風圧性を考慮した補強 行う(図示による) 行わない [6.6.4]</p>																																																																	
	10 軽重量鉄骨下地	<p>スタッド、ランナーの種類 [6.7.2~3]</p> <p>改修標準5.7.1のスタッドの高さによる区分に応じた種類 ( )          出入口及びこれに準じる開口部の補強 改修標準 6.7.4(5)による ( )</p>																																																																	
	11 ビニル床シート	<p>[6.8.2~3]</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>区分</th> <th>種類</th> <th>色柄</th> <th>厚さ</th> <th>特殊機能</th> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td rowspan="2">発泡層のないもの</td> <td>F5 (複層ビニル床シート)</td> <td>無地</td> <td>2.0</td> <td>帯電防止</td> </tr> <tr> <td>T5 (単層ビニル床シート)</td> <td>横縞</td> <td>2.5</td> <td>耐動過電圧性</td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td rowspan="2">発泡層のあるもの</td> <td>H5 (発泡複層ビニル床シート)</td> <td>無地</td> <td>3.0</td> <td>防汚性</td> </tr> <tr> <td>K5 (クッションフロア)</td> <td>横縞</td> <td>4以上</td> <td>耐薬品性</td> </tr> </table> <p>目地処理する場合の工法 熱溶接工法 ( )</p>	施工箇所	区分	種類	色柄	厚さ	特殊機能		発泡層のないもの	F5 (複層ビニル床シート)	無地	2.0	帯電防止	T5 (単層ビニル床シート)	横縞	2.5	耐動過電圧性		発泡層のあるもの	H5 (発泡複層ビニル床シート)	無地	3.0	防汚性	K5 (クッションフロア)	横縞	4以上	耐薬品性																																							
	施工箇所	区分	種類	色柄	厚さ	特殊機能																																																													
		発泡層のないもの	F5 (複層ビニル床シート)	無地	2.0	帯電防止																																																													
			T5 (単層ビニル床シート)	横縞	2.5	耐動過電圧性																																																													
		発泡層のあるもの	H5 (発泡複層ビニル床シート)	無地	3.0	防汚性																																																													
			K5 (クッションフロア)	横縞	4以上	耐薬品性																																																													
	12 ビニル床タイル	<p>[6.8.2~3]</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>区分</th> <th>種類</th> <th>寸法</th> <th>色柄</th> <th>厚さ</th> <th>特殊機能</th> </tr> <tr> <td rowspan="3"></td> <td rowspan="3">接着形</td> <td>TT (単層ビニル床タイル)</td> <td>300角</td> <td>無地</td> <td>2.0</td> <td>帯電防止</td> </tr> <tr> <td>FT (複層ビニル床タイル)</td> <td>450角</td> <td>横縞</td> <td>2.5</td> <td>防汚性</td> </tr> <tr> <td>KT (コンポジションビニル床タイル)</td> <td></td> <td></td> <td>3.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td rowspan="2">重敷形</td> <td>FOA (重敷きビニル床タイル)</td> <td>500角</td> <td>無地</td> <td>4以上</td> <td>帯電防止</td> </tr> <tr> <td>FOB (厚形重敷きビニル床タイル)</td> <td></td> <td>横縞</td> <td></td> <td>防汚性</td> </tr> </table>	施工箇所	区分	種類	寸法	色柄	厚さ	特殊機能		接着形	TT (単層ビニル床タイル)	300角	無地	2.0	帯電防止	FT (複層ビニル床タイル)	450角	横縞	2.5	防汚性	KT (コンポジションビニル床タイル)			3.0			重敷形	FOA (重敷きビニル床タイル)	500角	無地	4以上	帯電防止	FOB (厚形重敷きビニル床タイル)		横縞		防汚性																													
施工箇所	区分	種類	寸法	色柄	厚さ	特殊機能																																																													
	接着形	TT (単層ビニル床タイル)	300角	無地	2.0	帯電防止																																																													
		FT (複層ビニル床タイル)	450角	横縞	2.5	防汚性																																																													
		KT (コンポジションビニル床タイル)			3.0																																																														
	重敷形	FOA (重敷きビニル床タイル)	500角	無地	4以上	帯電防止																																																													
		FOB (厚形重敷きビニル床タイル)		横縞		防汚性																																																													
13 ビニル欄干	<p>[6.8.2]</p> <table border="1"> <tr> <th>材質の種類</th> <th>厚さ</th> <th>高さ</th> </tr> <tr> <td>軟質</td> <td>1.5以上</td> <td>60・75・100</td> </tr> </table>	材質の種類	厚さ	高さ	軟質	1.5以上	60・75・100																																																												
材質の種類	厚さ	高さ																																																																	
軟質	1.5以上	60・75・100																																																																	
14 カーベット敷き	<p>タイルカーベット [6.9.2~3][表6.9.2]</p> <table border="1"> <tr> <th>第一種</th> <th>第二種</th> <th>カットパイル</th> <th>ルーフパイル</th> <th>カット/ルーフパイル</th> <th>寸法</th> <th>厚さ</th> <th>色柄</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>500角</td> <td>6.5</td> <td>無地</td> <td>帯電防止及び防汚加工品</td> </tr> </table> <p>敷き方          平場 市松敷き・横縞流し ( )          階段部分 市松敷き・横縞流し ( )          取付け用付属品は、監査員との協議による</p>	第一種	第二種	カットパイル	ルーフパイル	カット/ルーフパイル	寸法	厚さ	色柄	備考						500角	6.5	無地	帯電防止及び防汚加工品																																																
第一種	第二種	カットパイル	ルーフパイル	カット/ルーフパイル	寸法	厚さ	色柄	備考																																																											
					500角	6.5	無地	帯電防止及び防汚加工品																																																											
15 合成樹脂塗床	<p>[6.10.2~3][表6.10.1~2][表6.10.4~7]</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>種別</th> <th>工法</th> <th>仕上げの種類</th> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>弾性ウレタン樹脂系塗床</td> <td></td> <td>平滑仕上げ 防汚仕上げ つや消し仕上げ</td> </tr> <tr> <td>エポキシ樹脂系塗床</td> <td></td> <td>滑膜流し延べ 厚膜流し延べ 樹脂モルタル</td> </tr> </table>	施工箇所	種別	工法	仕上げの種類		弾性ウレタン樹脂系塗床		平滑仕上げ 防汚仕上げ つや消し仕上げ	エポキシ樹脂系塗床		滑膜流し延べ 厚膜流し延べ 樹脂モルタル																																																							
施工箇所	種別	工法	仕上げの種類																																																																
	弾性ウレタン樹脂系塗床		平滑仕上げ 防汚仕上げ つや消し仕上げ																																																																
	エポキシ樹脂系塗床		滑膜流し延べ 厚膜流し延べ 樹脂モルタル																																																																
16 フローリング張り	<p>単層フローリング [6.11.2~6][表6.11.1][表6.11.3][表6.11.6]</p> <table border="1"> <tr> <th>種別</th> <th>工法</th> <th>樹種</th> <th>厚さ</th> <th>大きさ</th> <th>仕上塗装</th> </tr> <tr> <td rowspan="2">フローリング</td> <td rowspan="2">釘留め工法(根太埋り)</td> <td rowspan="2">桧</td> <td rowspan="2">15</td> <td rowspan="2">板幅75</td> <td>無塗装品</td> </tr> <tr> <td>なら</td> <td>板幅500以上</td> <td>無塗装品</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">ボード</td> <td rowspan="2">釘留め工法(重埋り)</td> <td rowspan="2"></td> <td rowspan="2">12以上</td> <td rowspan="2">板幅75</td> <td>無塗装品</td> </tr> <tr> <td></td> <td>板幅300以上</td> <td>無塗装品</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">フローリング</td> <td rowspan="2">埋込み工法</td> <td rowspan="2">なら</td> <td rowspan="2">15</td> <td rowspan="2">303角</td> <td>無塗装品</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>無塗装品</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">モザイク</td> <td rowspan="2">接着工法</td> <td rowspan="2"></td> <td rowspan="2"></td> <td rowspan="2"></td> <td>無塗装品</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>無塗装品</td> </tr> </table> <p>接着工法の場合の継ぎ目材 合成樹脂発泡シート ( )</p>	種別	工法	樹種	厚さ	大きさ	仕上塗装	フローリング	釘留め工法(根太埋り)	桧	15	板幅75	無塗装品	なら	板幅500以上	無塗装品	ボード	釘留め工法(重埋り)		12以上	板幅75	無塗装品		板幅300以上	無塗装品	フローリング	埋込み工法	なら	15	303角	無塗装品			無塗装品	モザイク	接着工法				無塗装品			無塗装品																								
種別	工法	樹種	厚さ	大きさ	仕上塗装																																																														
フローリング	釘留め工法(根太埋り)	桧	15	板幅75	無塗装品																																																														
					なら	板幅500以上	無塗装品																																																												
ボード	釘留め工法(重埋り)		12以上	板幅75	無塗装品																																																														
						板幅300以上	無塗装品																																																												
フローリング	埋込み工法	なら	15	303角	無塗装品																																																														
							無塗装品																																																												
モザイク	接着工法				無塗装品																																																														
							無塗装品																																																												
17 畳敷き	<p>種類 [6.12.2][表6.12.1]</p> <p>A種・B種・C種          D種( KT- KT- KT- KT-K KT-N )</p>																																																																		
18 せっこうボード及び合板張り	<p>[6.13.2~3][表6.13.1~5]</p> <table border="1"> <tr> <th>規格名称</th> <th>種類</th> <th>厚さ等</th> </tr> <tr> <td>木質系セメント板</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>繊維強化セメント板</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>火山性ガラス質繊維板</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>繊維板</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>パーチクルボード</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>吸音材料</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>せっこうボード製品</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>普通合板</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>品名</td> <td>( )</td> <td></td> </tr> <tr> <td>厚さ</td> <td>( 5.5mm )</td> <td></td> </tr> <tr> <td>板面の品質</td> <td>( 広葉樹の場合: 2等以上 針葉樹の場合: C-D以上 )</td> <td></td> </tr> <tr> <td>単板の樹種名</td> <td>( )</td> <td></td> </tr> <tr> <td>天然木化粧板</td> <td>( )</td> <td></td> </tr> <tr> <td>厚さ</td> <td>( )</td> <td></td> </tr> <tr> <td>単板の樹種名</td> <td>( )</td> <td></td> </tr> <tr> <td>特殊加工化粧合板</td> <td>( )</td> <td></td> </tr> <tr> <td>品目</td> <td>( )</td> <td></td> </tr> <tr> <td>厚さ</td> <td>( )</td> <td></td> </tr> <tr> <td>接着の程度</td> <td>( )</td> <td></td> </tr> <tr> <td>単板の樹種名</td> <td>( )</td> <td></td> </tr> <tr> <td>化粧加工の方法</td> <td>( オーバーレイ・プリント・塗装 )</td> <td></td> </tr> </table>	規格名称	種類	厚さ等	木質系セメント板			繊維強化セメント板			火山性ガラス質繊維板			繊維板			パーチクルボード			吸音材料			せっこうボード製品			普通合板			品名	( )		厚さ	( 5.5mm )		板面の品質	( 広葉樹の場合: 2等以上 針葉樹の場合: C-D以上 )		単板の樹種名	( )		天然木化粧板	( )		厚さ	( )		単板の樹種名	( )		特殊加工化粧合板	( )		品目	( )		厚さ	( )		接着の程度	( )		単板の樹種名	( )		化粧加工の方法	( オーバーレイ・プリント・塗装 )	
規格名称	種類	厚さ等																																																																	
木質系セメント板																																																																			
繊維強化セメント板																																																																			
火山性ガラス質繊維板																																																																			
繊維板																																																																			
パーチクルボード																																																																			
吸音材料																																																																			
せっこうボード製品																																																																			
普通合板																																																																			
品名	( )																																																																		
厚さ	( 5.5mm )																																																																		
板面の品質	( 広葉樹の場合: 2等以上 針葉樹の場合: C-D以上 )																																																																		
単板の樹種名	( )																																																																		
天然木化粧板	( )																																																																		
厚さ	( )																																																																		
単板の樹種名	( )																																																																		
特殊加工化粧合板	( )																																																																		
品目	( )																																																																		
厚さ	( )																																																																		
接着の程度	( )																																																																		
単板の樹種名	( )																																																																		
化粧加工の方法	( オーバーレイ・プリント・塗装 )																																																																		

4 内装改修工事

工事名称 国見町団地4号棟外壁等改修工事	図面名称 特記仕様書3	SCALE 1 : NS DATE R7.10 NO A-03
建築士事務所登録番号	登録番号 一級建築士登録番号第268342号	 <p>株式会社 社設計          福島市東中央二丁目3-8          TEL : 024-535-3361          e-mail : fukushima@moriri-sekkei.com</p>
一級建築士事務所登録番号 11(402)第1540号	管理建築士 氏名 鈴木宏幸	

4 内装改修工事	19 壁紙張り	<table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>種類</th> <th>程度</th> <th>防火性能</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・不燃 ・準不燃</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・不燃 ・準不燃</td> </tr> </table> <p>程度に記載の商品名は、品質の程度を示すためのもので、参考とする</p> <p>下地調整 [6.14.3] [表6.14.1~3]</p> <p>モルタル、プラスター面 ・ A種 B種          コンクリート面、ALC/パネル面 ・ A種 B種          せっこうボード面 ・ A種 B種</p>	施工箇所	種類	程度	防火性能				・不燃 ・準不燃				・不燃 ・準不燃	4 内装改修工事	30 床目地碑	床仕上げの異なる箇所には目地碑を入れる。 ステンレス製 型 (幅40程度 厚1.5) (標仕20.2.7) ・ ステンレス製 5×12 ・ 貴銅製 6×12	7 環境配慮(グリーン)改修工事	1 石綿含有吹付け材の処理	<p>福島県吹付けアスベスト改修工事共通仕様書による。</p> <p>とりにわし工事に先立ち、石綿含有吹付け材の除去工を行う。 (9.1.1)</p> <table border="1"> <tr> <th>処理工法</th> <th>施工場所</th> </tr> <tr> <td>除去処理</td> <td></td> </tr> <tr> <td>封じ込め処理</td> <td></td> </tr> </table> <p>建築物などの保全技術・技術審査証明事業により証明された業者及び工法とする。</p> <p>分析による石綿含有調査 ・ 行う 行わない</p> <p>測定点 ( 図示による ) ・ 監督員との協議による</p> <p>プラスチック2重袋による密封処理 (9.1.3(2)(イ))          ・ ( )          石綿含有建材の取り扱いについては、石綿障害予防規則(平成17年2月24日厚生労働省令21号)を遵守すること。</p>	処理工法	施工場所	除去処理		封じ込め処理																																
	施工箇所	種類	程度	防火性能																																																					
				・不燃 ・準不燃																																																					
				・不燃 ・準不燃																																																					
	処理工法	施工場所																																																							
	除去処理																																																								
	封じ込め処理																																																								
	20 モルタル塗り	<p>材料 ・ 現場調合材料 ・ 既調合材料 ( ) [6.15.3]</p> <p>既製目地材 ・ 使用する ・ 使用しない [6.15.3]</p> <p>床の目地 [6.15.6]</p> <p>・ 設置する ( 押し目地 ) ・ 設置しない          目地割り ( 2m程度 )          最大目地間隔 ( 3m程度 )</p>	31 階段手すり	<table border="1"> <tr> <th>材質</th> <th>表面仕上げ</th> <th>直径(mm)</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>・タモ</td> <td>・クリアラッカー</td> <td>・35</td> <td>・1段手すり</td> </tr> <tr> <td>・ステンレスパイプ</td> <td>・HL</td> <td>・45</td> <td>・2段手すり</td> </tr> <tr> <td>・鋼製パイプ</td> <td>・EP-G ・ SOP</td> <td>( )</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ビニル製ハンドレール</td> <td></td> <td></td> <td>滑り止め防止共</td> </tr> </table>	材質	表面仕上げ	直径(mm)	備考	・タモ	・クリアラッカー	・35	・1段手すり	・ステンレスパイプ	・HL		・45	・2段手すり			・鋼製パイプ	・EP-G ・ SOP	( )		・ビニル製ハンドレール			滑り止め防止共	2 石綿含有成形板の処理等	<p>石綿含有成形板の種類等 [9.1.5]</p> <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>・化粧せっこうボード</td> <td>・9.5</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ビニル床タイル</td> <td>・2.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・石膏板</td> <td>・5.0</td> <td></td> </tr> </table>	種類	厚さ(mm)	備考	・化粧せっこうボード	・9.5		・ビニル床タイル	・2.0		・石膏板	・5.0																	
	材質	表面仕上げ	直径(mm)	備考																																																					
	・タモ	・クリアラッカー	・35	・1段手すり																																																					
・ステンレスパイプ	・HL	・45	・2段手すり																																																						
・鋼製パイプ	・EP-G ・ SOP	( )																																																							
・ビニル製ハンドレール			滑り止め防止共																																																						
種類	厚さ(mm)	備考																																																							
・化粧せっこうボード	・9.5																																																								
・ビニル床タイル	・2.0																																																								
・石膏板	・5.0																																																								
21 タイル張り	<p>伸縮調整目地の位置 床タイル ( 縦、横とも4m以内 ) ・ 図示 ) [6.16.2]          床タイル以外 ( ・ 図示 )          伸縮調整目地の寸法 改修標仕 3.7.3 による ・ 図示による [6.16.2]          試験張り ・ 行う ・ 行わない          見本焼き ・ 行う ・ 行わない</p> <p>タイルの種類 [6.16.3]</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>形状・寸法</th> <th>吸水率による区分</th> <th>うわくすり</th> <th>役物</th> <th>色</th> <th>再資源化</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>・ 既調合モルタル ( ) [6.16.3]</p> <p>下地モルタル塗りを行うコンクリート素地面の処理 ( ) [6.16.3]          ・ ( )          ・ 目荒らし工法による下地処理 (改修標仕 6.15.5(3)による)</p> <p>壁タイル張りの工法 (改修標仕 表6.16.4 による) [6.16.3][表6.16.4]          ・ 密着張り ・ 改良圧着張り ・ マスク張り ・ モザイクタイル張り</p> <p>内装壁タイル接着剤張り [6.16.4][表6.16.5]          ・ 有機質接着剤 (タイプ ) 施工箇所 ( 浴室 )          ・ 有機質接着剤 (タイプ ) 施工箇所 ( 便所、湯沸室 )</p>	施工箇所	形状・寸法	吸水率による区分	うわくすり	役物	色	再資源化	備考									32 ブラインド	<p>・ 再使用する [2.3.1] [5.1.6]          ・ 新設する (標仕20.2.12)</p> <table border="1"> <tr> <th>形式</th> <th>開閉方式</th> <th>開閉操作</th> <th>ひだの種類</th> <th>きれ地の種別</th> </tr> <tr> <td>形式</td> <td>横型ブラインド</td> <td></td> <td>・ 縦型ブラインド</td> <td></td> </tr> <tr> <td>開閉方式</td> <td>ギヤ式</td> <td>・ コード式</td> <td>・ 操作棒式</td> <td>2本操作コード方式</td> </tr> <tr> <td>スラットの幅</td> <td>25</td> <td>・ 35</td> <td>( )</td> <td>80 ・ 100</td> </tr> </table>	形式	開閉方式	開閉操作	ひだの種類	きれ地の種別	形式	横型ブラインド		・ 縦型ブラインド		開閉方式	ギヤ式	・ コード式	・ 操作棒式	2本操作コード方式	スラットの幅	25	・ 35	( )	80 ・ 100	3 特別管理産業廃棄物管理責任者	<p>石綿含有建材の除去工事にあたっては、元請けとして特別管理産業廃棄物管理責任者を配置するとともに石綿予防規制関係法令に従い、適切に施工すること。ただし、石綿含有成形板の処理工事を除く。</p> <p>特別管理産業廃棄物管理責任者          産業物の処理及び清掃に関する法律第12条の2第3項に基づく配置技術者          なお、主任技術者・監理技術者であることを要しない。</p>																
施工箇所	形状・寸法	吸水率による区分	うわくすり	役物	色	再資源化	備考																																																		
形式	開閉方式	開閉操作	ひだの種類	きれ地の種別																																																					
形式	横型ブラインド		・ 縦型ブラインド																																																						
開閉方式	ギヤ式	・ コード式	・ 操作棒式	2本操作コード方式																																																					
スラットの幅	25	・ 35	( )	80 ・ 100																																																					
22 セルフレベリング材塗り	<p>種類 ・ せっこう系 ・ セメント系 [6.17.2][表6.17.1]          塗厚 ( ) [6.17.3]</p>	33 カーテン	<p>・ 再使用する [2.3.1] [5.1.6]          ・ 新設する (標仕20.2.14)</p> <table border="1"> <tr> <th>形式</th> <th>開閉操作</th> <th>ひだの種類</th> <th>きれ地の種別</th> </tr> <tr> <td>・ シングル</td> <td>・ 片引き</td> <td>・ フランスひだ</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ ダブル</td> <td>・ 引分け</td> <td>・ 箱ひだ、つまひだ</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・ プレーンひだ、片ひだ</td> <td></td> </tr> </table>	形式	開閉操作	ひだの種類	きれ地の種別	・ シングル	・ 片引き	・ フランスひだ		・ ダブル	・ 引分け	・ 箱ひだ、つまひだ				・ プレーンひだ、片ひだ		4 断熱・防露改修工事	<p>外断熱及び断熱材打込み工法 [9.3.2] [9.5.2]</p> <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>種別</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>施工箇所</th> </tr> <tr> <td rowspan="3">・ 押出法ポリスチレンフォーム</td> <td>・ 保温板 (2種b)</td> <td>・ 25</td> <td rowspan="3">・ 接合部分</td> </tr> <tr> <td>・ 保温板 (3種b)</td> <td>・ 25</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 硬質ウレタンフォーム</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>既存外壁の処理 [9.3.3]          下地面の清掃 ・ 行う          下地欠損部の改修工法 ( )</p> <p>通気層 ・ 有 ( 厚さ )          ・ 無</p> <p>・ 増発工法 [9.5.3]</p> <table border="1"> <tr> <th>断熱性</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>施工箇所</th> </tr> <tr> <td>・ A種1</td> <td>・ 25</td> <td rowspan="5">窓廻り等の断熱材補修部分、ルーフトレンドリりの床版下等、部分的に後張りとならなければならない箇所</td> </tr> <tr> <td>・ A種2</td> <td>・ 25</td> </tr> <tr> <td>・ A種3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ B種1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ B種2</td> <td></td> </tr> </table>	種類	種別	厚さ(mm)	施工箇所	・ 押出法ポリスチレンフォーム	・ 保温板 (2種b)	・ 25	・ 接合部分	・ 保温板 (3種b)	・ 25			・ 硬質ウレタンフォーム				断熱性	厚さ(mm)	施工箇所	・ A種1	・ 25	窓廻り等の断熱材補修部分、ルーフトレンドリりの床版下等、部分的に後張りとならなければならない箇所	・ A種2	・ 25	・ A種3		・ B種1		・ B種2							
形式	開閉操作	ひだの種類	きれ地の種別																																																						
・ シングル	・ 片引き	・ フランスひだ																																																							
・ ダブル	・ 引分け	・ 箱ひだ、つまひだ																																																							
		・ プレーンひだ、片ひだ																																																							
種類	種別	厚さ(mm)	施工箇所																																																						
・ 押出法ポリスチレンフォーム	・ 保温板 (2種b)	・ 25	・ 接合部分																																																						
	・ 保温板 (3種b)	・ 25																																																							
・ 硬質ウレタンフォーム																																																									
断熱性	厚さ(mm)	施工箇所																																																							
・ A種1	・ 25	窓廻り等の断熱材補修部分、ルーフトレンドリりの床版下等、部分的に後張りとならなければならない箇所																																																							
・ A種2	・ 25																																																								
・ A種3																																																									
・ B種1																																																									
・ B種2																																																									
23 仕上塗材仕上げ	<p>・ 薄付け仕上げ塗材 (標仕15.6.2) (標仕表15.6.1)</p> <table border="1"> <tr> <th>呼び名</th> <th>仕上げの形状</th> <th>工法</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>・ 内装薄塗材E</td> <td>・ 砂壁状じらく</td> <td>吹付け</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 内装薄塗材W</td> <td>・ 京壁状じらく</td> <td>吹付け</td> <td></td> </tr> </table> <p>・ 軽重量塗材仕上げ塗材 (標仕15.6.2) (標仕表15.6.1)</p> <table border="1"> <tr> <th>呼び名</th> <th>仕上げの形状</th> <th>工法</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>・ 吹付用軽塗材E</td> <td>・ 砂壁状</td> <td>吹付け</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ こて塗用軽塗材</td> <td>・ 平たん状</td> <td>こて塗り</td> <td></td> </tr> </table>	呼び名	仕上げの形状	工法	備考	・ 内装薄塗材E	・ 砂壁状じらく	吹付け		・ 内装薄塗材W	・ 京壁状じらく	吹付け		呼び名	仕上げの形状	工法	備考	・ 吹付用軽塗材E	・ 砂壁状	吹付け		・ こて塗用軽塗材	・ 平たん状	こて塗り		34 カーテンレール	<p>・ 再使用する [5.1.6]          ・ 新設する (20.2.14)</p> <p>材質 アルミニウム製及びアルミニウム合金の押し出し成形板 (アルマイト仕上げ)          ・ ステンレス製 ( )          形状 ・ 角形 ( )</p>	5 1 材料	<p>ホルムアルデヒド放散量 F ( ) [7.1.3]</p> <p>防火材料          室内の壁、天井の塗装仕上げ材は防火材料とし、建築基準法に基づく基材同等の認定表示のあるものとする          ・ 次の箇所を除き防火材料とする (箇所: )</p>																												
呼び名	仕上げの形状	工法	備考																																																						
・ 内装薄塗材E	・ 砂壁状じらく	吹付け																																																							
・ 内装薄塗材W	・ 京壁状じらく	吹付け																																																							
呼び名	仕上げの形状	工法	備考																																																						
・ 吹付用軽塗材E	・ 砂壁状	吹付け																																																							
・ こて塗用軽塗材	・ 平たん状	こて塗り																																																							
24 フリーアクセスフロア	<p>(標仕20.2.2)</p> <table border="1"> <tr> <th>種別</th> <th>構造</th> <th>寸法(mm)</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>・ パネル構造</td> <td>・ 薄構造</td> <td>450角以上600角以下</td> <td></td> </tr> <tr> <td>高さ(mm)</td> <td>100</td> <td>・ 110 (床版から仕上材天端までの寸法)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>耐震性能</td> <td>・ 1.0G</td> <td>・ 0.6G</td> <td></td> </tr> <tr> <td>耐風性能(N)</td> <td>・ 3000</td> <td>・ 5000</td> <td></td> </tr> <tr> <td>所定質量(N)</td> <td>・ 3000</td> <td>・ 5000</td> <td></td> </tr> <tr> <td>表面仕上げ材</td> <td>・ タイルカーベット</td> <td>・ 帯電防止床タイル</td> <td></td> </tr> <tr> <td>床パネルの材質</td> <td>・ アルミ合金ダイカスト製、スチール製又は複合材等</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>構造材の材質</td> <td>・ アルミニウム製</td> <td>・ 鋼製 (仕上げ: )</td> <td></td> </tr> <tr> <td>配線用取り出しパネル</td> <td>・ フリーアクセスフロア全体面積に対する設置割合</td> <td>・ ( )</td> <td></td> </tr> <tr> <td>配線取り出し開口</td> <td>・ パネル1枚につき、40mm×80mm程度の開口1箇所以上</td> <td>・ ( )</td> <td></td> </tr> <tr> <td>空調用吹き出し (吸い込み)パネル</td> <td>・ なし</td> <td>・ 図示による</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R-10クワッド性能</td> <td>・ 適用しない</td> <td>・ 適用する (適用室: )</td> <td></td> </tr> </table>	種別	構造	寸法(mm)	備考	・ パネル構造	・ 薄構造	450角以上600角以下		高さ(mm)	100	・ 110 (床版から仕上材天端までの寸法)		耐震性能	・ 1.0G	・ 0.6G		耐風性能(N)	・ 3000	・ 5000		所定質量(N)	・ 3000	・ 5000		表面仕上げ材	・ タイルカーベット	・ 帯電防止床タイル		床パネルの材質	・ アルミ合金ダイカスト製、スチール製又は複合材等			構造材の材質	・ アルミニウム製	・ 鋼製 (仕上げ: )		配線用取り出しパネル	・ フリーアクセスフロア全体面積に対する設置割合	・ ( )		配線取り出し開口	・ パネル1枚につき、40mm×80mm程度の開口1箇所以上	・ ( )		空調用吹き出し (吸い込み)パネル	・ なし	・ 図示による		R-10クワッド性能	・ 適用しない	・ 適用する (適用室: )		35 カーテンボックス	<p>・ 再使用する [5.1.6]          ・ 新設する ( )</p> <p>材質 ・ アルミニウム製既製品 ( ・ シルバー ・ 着色 )          ・ 鋼製          ・ 木製</p>	2 下地調整	図示による
種別	構造	寸法(mm)	備考																																																						
・ パネル構造	・ 薄構造	450角以上600角以下																																																							
高さ(mm)	100	・ 110 (床版から仕上材天端までの寸法)																																																							
耐震性能	・ 1.0G	・ 0.6G																																																							
耐風性能(N)	・ 3000	・ 5000																																																							
所定質量(N)	・ 3000	・ 5000																																																							
表面仕上げ材	・ タイルカーベット	・ 帯電防止床タイル																																																							
床パネルの材質	・ アルミ合金ダイカスト製、スチール製又は複合材等																																																								
構造材の材質	・ アルミニウム製	・ 鋼製 (仕上げ: )																																																							
配線用取り出しパネル	・ フリーアクセスフロア全体面積に対する設置割合	・ ( )																																																							
配線取り出し開口	・ パネル1枚につき、40mm×80mm程度の開口1箇所以上	・ ( )																																																							
空調用吹き出し (吸い込み)パネル	・ なし	・ 図示による																																																							
R-10クワッド性能	・ 適用しない	・ 適用する (適用室: )																																																							
25 可動間仕切	<p>(標仕20.2.3)</p> <table border="1"> <tr> <th>構造形式</th> <th colspan="2">構成基材の種類</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>透音性 (dB)</th> </tr> <tr> <td></td> <td>スタッド</td> <td>パネル</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ スタッド式(内蔵)</td> <td>・ アルミ</td> <td>・ 木質系</td> <td>・ 30以上</td> <td>・ 0</td> </tr> <tr> <td>・ スタッド式(露出)</td> <td>・ スチール</td> <td>・ スチール系</td> <td>( )</td> <td>・ 12</td> </tr> <tr> <td>・ パネル式</td> <td></td> <td>・ ガラス系</td> <td>・ 60以上</td> <td>・ 20</td> </tr> <tr> <td>・ スタッドパネル式</td> <td></td> <td>・ アルミニウム合金系</td> <td>( )</td> <td>・ 28</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・ 36</td> </tr> </table>	構造形式	構成基材の種類		厚さ(mm)	透音性 (dB)		スタッド	パネル			・ スタッド式(内蔵)	・ アルミ	・ 木質系	・ 30以上	・ 0	・ スタッド式(露出)	・ スチール	・ スチール系	( )	・ 12	・ パネル式		・ ガラス系	・ 60以上	・ 20	・ スタッドパネル式		・ アルミニウム合金系	( )	・ 28					・ 36	36 コーナービート (壁ボード出隅保護金物)	<p>材質 アルミニウム押し出し成形材          ・ シルバー ・ 焼付 ( )          ・ コーナー保護金物付きジョイントテープ</p>	3 締め塗料塗り	図示による																	
構造形式	構成基材の種類		厚さ(mm)	透音性 (dB)																																																					
	スタッド	パネル																																																							
・ スタッド式(内蔵)	・ アルミ	・ 木質系	・ 30以上	・ 0																																																					
・ スタッド式(露出)	・ スチール	・ スチール系	( )	・ 12																																																					
・ パネル式		・ ガラス系	・ 60以上	・ 20																																																					
・ スタッドパネル式		・ アルミニウム合金系	( )	・ 28																																																					
				・ 36																																																					
26 移動間仕切	<p>(標仕20.2.4)</p> <table border="1"> <tr> <th>操作方法</th> <th>圧縮装置</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>表面仕上げ材</th> <th>透音性 (4dB/500Hz)</th> </tr> <tr> <td></td> <td>操作方法</td> <td></td> <td>材質</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 手動式</td> <td>・ プッシュ式</td> <td>・ 60程度</td> <td>・ 鋼板</td> <td>・ 36未満</td> </tr> <tr> <td>・ 電動式</td> <td>・ ハンドル式</td> <td>・ 100程度</td> <td>・ 鋼板</td> <td>・ 36以上</td> </tr> <tr> <td>・ 部分電動式</td> <td></td> <td></td> <td>・ 鋼板</td> <td></td> </tr> </table> <p>表面仕上げ材の厚さ ・ 0.6 ・ 0.8 ( )          パネル内に取り付ける建具 ・ あり ( 図示による ) ・ なし</p>	操作方法	圧縮装置	厚さ(mm)	表面仕上げ材	透音性 (4dB/500Hz)		操作方法		材質		・ 手動式	・ プッシュ式	・ 60程度	・ 鋼板	・ 36未満	・ 電動式	・ ハンドル式	・ 100程度	・ 鋼板	・ 36以上	・ 部分電動式			・ 鋼板		37 天井見切縁	<p>材質 ・ アルミニウム押し出し材 塩化ビニル製          施工箇所 図示による ( )</p>	4 塗装	図示による																											
操作方法	圧縮装置	厚さ(mm)	表面仕上げ材	透音性 (4dB/500Hz)																																																					
	操作方法		材質																																																						
・ 手動式	・ プッシュ式	・ 60程度	・ 鋼板	・ 36未満																																																					
・ 電動式	・ ハンドル式	・ 100程度	・ 鋼板	・ 36以上																																																					
・ 部分電動式			・ 鋼板																																																						
27 トイレブース	<p>(標仕20.2.5)</p> <table border="1"> <tr> <th>表面材の種類</th> <th>脚部の形状</th> <th colspan="2">D/Aエッジ</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <th>形状</th> <th>材質</th> </tr> <tr> <td>・メラミン樹脂系化粧板</td> <td>・ 欄木タイプ</td> <td>・ 標準</td> <td>・ アルミニウム製</td> </tr> <tr> <td>・ ポリエステル樹脂系化粧板</td> <td></td> <td>・ R</td> <td>・ ステンレス製</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・ 表面材と同等</td> </tr> </table>	表面材の種類	脚部の形状	D/Aエッジ				形状	材質	・メラミン樹脂系化粧板	・ 欄木タイプ	・ 標準	・ アルミニウム製	・ ポリエステル樹脂系化粧板		・ R	・ ステンレス製				・ 表面材と同等	38 点検口	<table border="1"> <tr> <th>形式</th> <th>材質</th> <th>寸法</th> <th>形式</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>天井</td> <td>・ アルミニウム製</td> <td>・ 450角</td> <td>・ 一般形</td> <td>・ 鍵付き</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・ 600角</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>床</td> <td>・ アルミニウム製目地</td> <td>・ 450角</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>・ ステンレス鋼製目地</td> <td>・ 600角</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	形式	材質	寸法	形式	備考	天井	・ アルミニウム製	・ 450角	・ 一般形	・ 鍵付き			・ 600角			床	・ アルミニウム製目地	・ 450角				・ ステンレス鋼製目地	・ 600角			6 1 (一般事項) 適用範囲	<p>工事内容 [8.1.1]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 現場打ち鉄筋コンクリート壁の増設工事</li> <li>・ 鉄骨プレースの設置工事</li> <li>・ 柱補強工事 (溶接金網巻き工法又は溶接鋼筋フープ巻き工法)</li> <li>・ 柱補強工事 (鋼板巻き工法又は帯板巻き付け工法)</li> <li>・ 柱補強工事 (連続鋼筋補強工法)</li> <li>・ 耐震スリット新設工法</li> <li>・ 免震改修 ・ 制震改修工事</li> </ul> <p>工事種別 [8.1.1] [8.1.2]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 施工調査 (施工計画調査、施工数量調査、調査のための破壊部分の補修)</li> <li>・ 撤去工事 (設備機器配管及び仕上げの取り壊し、撤去 (下地の一部又は全てを含む)、構造体のはつり)</li> <li>・ 鉄筋工事</li> <li>・ あと施工アンカー工事</li> <li>・ コンクリート工事</li> <li>・ 鉄骨工事</li> <li>・ グラウト工事</li> <li>・ 連続鋼筋補強工事</li> <li>・ スリット新設工事</li> <li>・ 免震改修 ・ 制震改修工事</li> </ul>							
表面材の種類	脚部の形状	D/Aエッジ																																																							
		形状	材質																																																						
・メラミン樹脂系化粧板	・ 欄木タイプ	・ 標準	・ アルミニウム製																																																						
・ ポリエステル樹脂系化粧板		・ R	・ ステンレス製																																																						
			・ 表面材と同等																																																						
形式	材質	寸法	形式	備考																																																					
天井	・ アルミニウム製	・ 450角	・ 一般形	・ 鍵付き																																																					
		・ 600角																																																							
床	・ アルミニウム製目地	・ 450角																																																							
	・ ステンレス鋼製目地	・ 600角																																																							
28 視覚障がい者用床タイル	<p>(標仕20.2.6)</p> <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>寸法(mm)</th> <th>厚さ(mm)</th> </tr> <tr> <td>・塩化ビニル製</td> <td>・ 300角</td> <td>・ 7.0</td> </tr> <tr> <td>・磁器質タイル</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・レンゾコンクリート製</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・磁器質タイル</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・レンゾコンクリート製</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>ブロックパターンはJIS T 9251による</p>	種類	寸法(mm)	厚さ(mm)	・塩化ビニル製	・ 300角	・ 7.0	・磁器質タイル			・レンゾコンクリート製			・磁器質タイル			・レンゾコンクリート製			3 施工数量調査	<p>施工数量調査 [1.2.2] [1.2.4] [1.3.1] [1.5.2]</p> <table border="1"> <tr> <th>項目</th> <th>内容</th> <th>記録事項等</th> </tr> <tr> <td>・ 図示による</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	項目	内容	記録事項等	・ 図示による																																
種類	寸法(mm)	厚さ(mm)																																																							
・塩化ビニル製	・ 300角	・ 7.0																																																							
・磁器質タイル																																																									
・レンゾコンクリート製																																																									
・磁器質タイル																																																									
・レンゾコンクリート製																																																									
項目	内容	記録事項等																																																							
・ 図示による																																																									
29 階段滑り止め	<p>(標仕20.2.8)</p> <table border="1"> <tr> <th>材質</th> <th>幅(mm)</th> <th>取付工法</th> </tr> <tr> <td>・ ステンレス製(SUS304)</td> <td>・ ビニルタイヤ入り</td> <td>・ 接着工法</td> </tr> <tr> <td></td> <td>35</td> <td>( )</td> </tr> </table>	材質	幅(mm)	取付工法	・ ステンレス製(SUS304)	・ ビニルタイヤ入り	・ 接着工法		35	( )	6 2 各工事	各工事については、別紙による。																																													
材質	幅(mm)	取付工法																																																							
・ ステンレス製(SUS304)	・ ビニルタイヤ入り	・ 接着工法																																																							
	35	( )																																																							
			6 3 圧縮強度試験	<p>公的機関でコンクリートの材齢28日圧縮強度試験を行う建築物・その部位等</p> <table border="1"> <tr> <th>建築物名</th> <th>部位</th> </tr> <tr> <td></td> <td>躯体 ( )</td> </tr> </table>	建築物名	部位		躯体 ( )																																																	
建築物名	部位																																																								
	躯体 ( )																																																								
			6 4 コンクリート貫通 ・ はつり・穿孔	<p>(1) 貫通、はつり又は穿孔する箇所は、事前に金属探知機による鉄筋・埋設物(電線類・配管類)の調査を行うこと。          (2) 金属探知機による調査で判断できなかった場合は、X線内部探査(撮影)等による調査について監督員と協議すること。          (3) 金属探知機及びX線内部探査(撮影)等による調査が困難な場合は、休日等に関係設備を停止し不要の事態を想定した上で施工など、対応方法について監督員と協議の上、施設管理者に報告すること。</p>																																																					

8 その他

1 揮発性有機化合物の室内濃度の測定

1) 対象揮発性有機化合物(VOC)

2) 測定室

3) 測定方法

2 県産材・地域材の活用

1) 木工事

2) 木造工事

3) 石工事

4) その他( )工事

下記の室内揮発性有機化合物の室内濃度を測定し、厚生労働省が定める指針値以下であることを確認し、監督員に報告する。

ホルムアルデヒド アセトアルデヒド  
トルエン キシレン パラジクロロベンゼン スチレン エチルベンゼン

簡易測定法による、VOCの種類 測定方法

ホルムアルデヒド	検知紙法・検知管法・定電位電解法・吸光度法
トルエン キシレン スチレン エチルベンゼン	活性炭採取

厚生労働省の標準的測定方法による、VOCの種類 採取方法 測定方法

ホルムアルデヒド	DNPH誘導体化固相吸着/清浄抽出	高速液体クロマトグラフィー法
アセトアルデヒド	固相吸着/清浄抽出法	( )
トルエン	固相吸着/清浄抽出法	( )
キシレン	固相吸着/清浄抽出法	( )
パラジクロロベンゼン	活性炭採取	( )
スチレン	活性炭採取	( )
エチルベンゼン	活性炭採取	( )

県産材を使用部位及び樹種については下記による。(代用樹種は使用できない)

使用部位 ( ) 樹種 ( )

地域材を使用する部位及び樹種については下記による。

使用部位 ( ) 樹種 ( )

県産材を使用部位及び樹種については下記による。(代用樹種は使用できない)

使用部位 ( ) 樹種 ( )

地域材を使用する部位及び樹種については下記による。

使用部位 ( ) 樹種 ( )

県産材を使用部位及び石材については下記による。(代用石材は使用できない)

使用部位 ( ) 石材 ( )

地域材を使用する部位及び石材については下記による。

使用部位 ( ) 石材 ( )

県産材を使用部位及び材については下記による。(代用材は使用できない)

使用部位 ( ) 材 ( )

地域材を使用する部位及び材については下記による。

使用部位 ( ) 材 ( )

10 施工条件

1 工程関係

2 施工時期

3 施工順序

4 利用並行改修

5 他機関との協議

6 工場地

7 公害対策

8 安全対策

9 その他

調整無し

別途工事との工程調整が必要有り

調整項目 資材等の流用 仮設及び工事用道路等の調整 建設機械等の調整

制限無し

制限有り

制限する工程名 ( )

施工時期 ( 土日祝日のみ 示による ) その他 ( )

施工時間 ( 夜間のみ 時 ~ 時まで 示による )

施工方法 ( )

有 ( 年 月 日 別紙のとおり )

無

有 ( : ~ : 別紙のとおり )

無

施工順序の指定無し

施工順序の指定有り

示による ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( )

利用並行改修による制限無し

利用並行改修による制限有り

対象エリア等は示による

協議が必要な機関名 ( )

協議完了見込み時期 ( )

下記以外は示等による。

(1) 工事車両の駐車場 ( 構内 : ( ) )

(2) 資材置き場 ( 構内 : ( ) )

(3) 建設発生土(埋戻し、盛り土用)の仮置場所 ( 構内 : ( ) )

仮設ヤード 無し 有り ( 示による ( ) )

施工方法の制限無し

施工方法の制限有り

騒音 振動 水質 粉じん 排出ガス その他 ( )

施工方法等

指定工法名 ( ) 別途協議による 示による

事業損失防止に関する調査

騒音測定 振動測定 水質調査 近隣家屋の事前事後調査 地盤沈下測定

その他 ( )

調査箇所

示による 別途協議

調査時期

示による 別途協議

近接公共施設等に対する制限

近接公共施設名等 ( 鉄道 電気 ガス 水道 電話 その他 ( ) )

制限を受ける工程 ( )

敷地内は納煙し、喫煙場所は別途協議による。

当該工事現場を使用した技術研修会等の開催に関する依頼を受けた場合はこれに協力するものとする。

10 施工条件

別表-1の記入上の注意:「」を基本とし、他の発注工程が適用する場合には・を・に変え、を・に変えること。また、空欄を適用する場合にはを記入し、を・に変えること。」

別表-1 設備工事との工事区分表

工 事 内 容	建築工事	電気設備工事	機械設備工事	その他	
					電気関係
電 気 関 係	配電盤・制御盤の基礎	屋内配線			
機 械 関 係	自家発電機の基礎(アンカーボルトを除く)	屋外配線			
	テレビアンテナ基礎( # )	屋上配線			
機 械 関 係	遊園計の基礎( # )	屋内設備(梁台、アンカーボルトを除く)			
	遊園計の基礎( # )	屋上設備( # )			
機 械 関 係	屋内設備(梁台、アンカーボルトを除く)	屋外設備( # )			
	屋上設備( # )	屋外設備( # )			
機 械 関 係	梁台、アンカーボルト				
	特記した基礎				
開 口 部	床、壁、扉	補強を要するもの			
	貫通スリーブ	補強を要しないもの			
	床、壁	補強を要するもの			
	貫通部埋め	補強を要しないもの			
	貫通部下地、壁	補強を要するもの			
	天井ボルトの切込	補強を要しないもの(アクリルボルトは除く)			
	埋込形分電盤	補強を要するもの			
	端子箱等の埋め	補強を要しないもの			
	上記開口部の補強				
	上記開口部の掘出し				
点 検 口	スリーブの穴埋め(埋めの穴を含む)				
	フリーアクセスフロア用配線器具				
	床、壁、天井				
	外部取付ガラク、チャンパーの接続用フランジを含む				
	清潔室のフード				
	換気扇の取付枠				
	流し台	排水トラップ共			
	防油堤	オイルサービスタングの防油堤	自家乗用		
		タンク基礎	空調用		
	床下水槽のマンホールふた				
屋外排水管	雨水				
	汚水、雑排水				
	雨水立管(たてど)				
	トイレ手すり				
	化粧鏡(衛生器具まわり)				
	はみ込形洗面専用カウンター(前板共)				
	ガスボンベ転倒防止用の鎖				
	電 気 配 置 記 録	自動ドア及び電動シャッターなどの制御部と			
		操作スイッチ間の配管配線及び操作スイッチ			
		防火扉リリース			
電極棒					
配線ピット及びふた					
機器などへの接続(1次側)					
機器付置の制御盤以降の2次側の配線配管(接地共)					
機器付置の制御盤への電源供給配管配線					
自動制御盤と動力盤との電源供給の渡り配管配線					
自動制御盤と動力盤との操作回路の渡り配管配線					
天井吊り形F・U、個別パッケージ、全熱交換ユニット等の機器					
と付置操作スイッチの連込ボックスと、その渡り配管(接地共)					
天井吊り形F・U、個別パッケージ、全熱交換ユニット等の機器					
と付置操作スイッチと、その渡り配線					
個別パッケージの室内機、室外機の渡り配線(接地共)					
煙感知器から運動制御盤を経て防煙ダンパに至る配管配線					
小便器用節水装置の制御盤以降の2次側の配管配線					
ガ ス 漏 れ 検 知 器	電気錠及び通電金具				
	電 気 錠	TE Nキー及び制御盤			
	エレベーター出入口三方枠(金属製)				
	エレベーター出入口三方枠(石製)				
	シャワーユニット、バスユニット、洗濯機パン				
	ボード、Tバー				
	システム天井	照明ライン設備プレート			
		空調ライン設備プレート			
	消火器ボックス				
	自動制御設備関連のインバーター装置及び盤				
自動制御設備関連のインバーター装置(別途、盤に組込む)					

9 東日本大震災の被災、復興事業における積算方法等

1 資材調達

2 労働者確保

次の資材については、以下の調達地域等から調達することを想定しているが、安定的な確保を図るために、当該調達地域等以外から調達せざるを得ない場合は、事前に監督員と協議するものとする。また、購入費用及び輸送費用等に要した費用について、証明書(実際の取引伝票等)を監督員に提出するものとし、その費用について設計変更の対象とする。

資材名	規格	調達地域等

(1) 本工事は元請業者が必要とする共通費における、「共通仮設費のうち仮設建築物費」及び「現場管理費のうち労働管理費」の下記に示す費用(以下「実績変更対象間接費」といふ。)について、契約締結後、労働者確保に要する費用に発生し、建築関係工事標準基準(福島県土木部)に基づく金額相当では適正な工事の実施が困難になった場合は、事前に監督員と協議を行い、協議の結果により実績変更対象間接費の支出実績を踏まえて最終積算変更時点で設計変更する「労働者確保に関する積算方法の試行工事」である。

労働管理費(共通仮設費における仮設建築物費)、労働者確保費(労務管理費)、労務管理費(労務管理費)に要する費用、資材及び解体に要する費用、資金以外の食費・通学費等に要する費用、安全・衛生に要する費用及び研修訓練等に要する費用・労災保険法による給付以外に災害時に事業主が負担する費用

(2) 本工事の予定価格の算出の基礎とした設計額(建築関係工事標準基準に基づき算出した額)における実績変更対象間接費について、その金額または率に占める割合は次のとおりである。

1) 共通仮設費に占める、実績変更対象間接費(労務管理費)：設計書に課上計上された金額

2) 現場管理費に占める、実績変更対象間接費(労務管理費)の割合： %

(3) 受注者は、実績変更対象間接費の支出実績を踏まえて設計変更を希望する場合は、実績変更対象間接費に係る費用の内訳を記載した「労働者確保に係る実績報告書(様式1)」及び実績変更対象間接費について実際に支払った全ての証明書(領収書、領収書の出ないものは金額の適切性を証明する金額計算書など。)を監督員に提出し、設計変更の内容について協議するものとする。

(4) 受注者の責めによる工事工程の遅れ等受注者の責めに帰すべき事由による増加費用については、設計変更の対象としない。

(5) 発注者は、実績変更対象間接費の支出実績を踏まえて設計変更する場合、受注者が実績変更対象工事費について実際に支払った額のうち、証明書において確認された費用から、建築関係工事標準基準に基づき算出した額における実績変更対象間接費を差し引いた費用を加算して算出する。なお、全ての証明書の提出がない場合であっても、提出された証明書をもって設計変更を行うものとする。

(6) 受注者から提出された資料に虚偽の申告があった場合については、法的措置及び入札参加資格制限等の措置を行う場合がある。

(7) 受注者は、実績変更対象間接費にかかる設計変更について疑義が生じた場合は、監督員と協議するものとする。

8 安全対策

9 その他

近接公共施設等に対する制限

近接公共施設名等 ( 鉄道 電気 ガス 水道 電話 その他 ( ) )

制限を受ける工程 ( )

敷地内は納煙し、喫煙場所は別途協議による。

当該工事現場を使用した技術研修会等の開催に関する依頼を受けた場合はこれに協力するものとする。

SCALE 1 : NS DATE R7.10 NO A-05

株式会社 社設計

福島市東中央二丁目3-8

TEL : 024-535-3361

e-mail: fukushima@mori-sekkei.com

工事名称 国見町団地4号棟外壁等改修工事

図面名称 特記仕様書5

建築士事務所登録番号

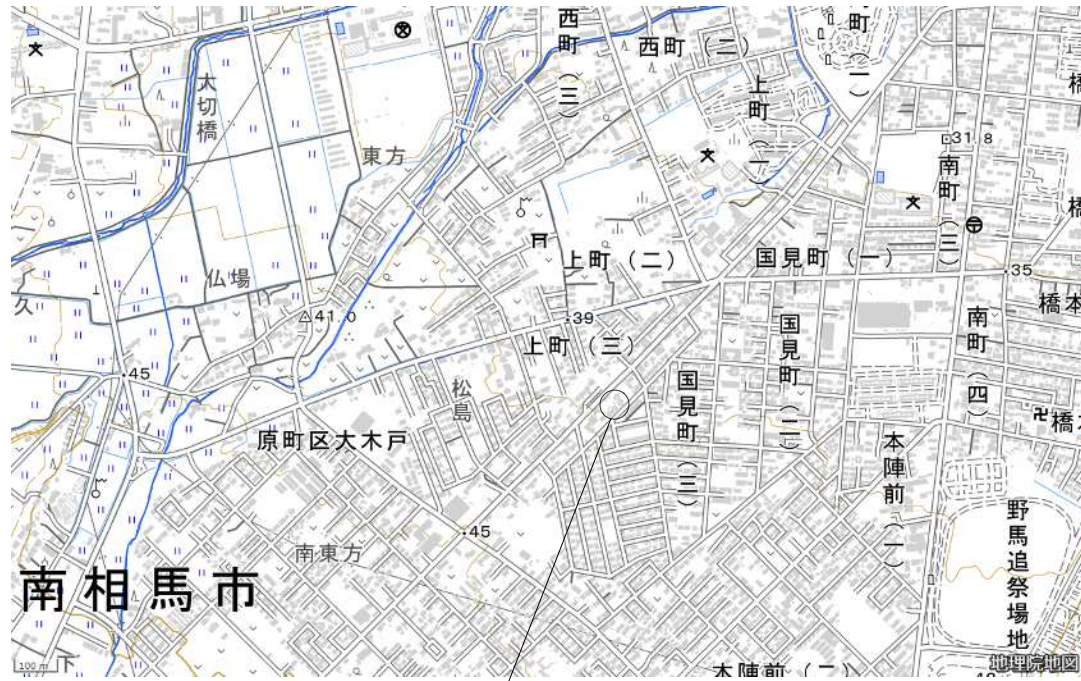
登録番号 一級建築士登録番号第268342号

一級建築士事務所登録番号 11(402)第1540号

管理建築士

氏名 鈴木宏幸

<p>11 内容</p>	<p>受注者は、現場環境改善の一環として、工事場所等に設置するトイレのうち男女別に1基ずつ仕様を満たす快適トイレを設置することを標準とする。(詳細は技術管理課ホームページ「快適トイレの設置について」、「土木部発注工事における快適トイレの設置に関する運用」を参照のこと) 現場に快適トイレを設置しない場合は、発注者と協議すること。 現場環境(工事期間、周辺環境、労働者配置状況等)を踏まえ、上記標準設置基準以上の快適トイレを設置する場合は、あらかじめ受発注者協議を行い、決定すること。 また、実際に現場へ快適トイレを設置した期間が確認できる資料を監督員に提示すること。</p>	<p>13 準備期間確保工事 フレックス工事 着工届の提出 コリンズの登録 福島県元請・下請関係適正化指導要綱関係 その他</p>	<p>準備期間確保工事における事務処理要領 この工事は準備期間確保工事であり、受注者は契約締結日から準備期間( 日間)内に着工日を任意に設定できる。なお、契約の締結日までに別紙様式により、着工日(工事の始期)を通知すること。また、契約締結後に、受注者の準備が整った場合は、協議のうえ、工期に係る契約を変更することにより、工事に着手することができるものとする。</p> <p>フレックス工事試行要領 この工事はフレックス工事であり、受注者は発注者が示した工期までの間で、工事の始期及び終期を任意に設定できる。なお、契約の締結日までに別紙様式により、工事の始期及び終期を通知すること。</p> <p>着工届は、着工後速やかに提出すること。</p> <p>受注時の「コリンズ登録」は、着工後に監督員の確認を受け、着工後、速やかに登録機関に登録申請しなければならない。</p> <p>施工体制台帳については、福島県元請・下請関係適正化指導要綱第 10 に基づき、提出すること。</p> <p>準備期間内は、主任技術者又は監理技術者の配置することを要しない。また、現場に搬入しない資材等の準備を行うことができるが、資材の搬入や仮設物の設置等、工事の着手を行ってはならない。なお、準備期間内に行う準備は受注者の責任により行うものとする。(準備期間確保工事)</p> <p>工事の始期までの着工猶予期間は、主任技術者又は監理技術者の配置することを要しない。また、現場に搬入しない資材等の準備を行うことができるが、資材の搬入や仮設物の設置等、工事の着手を行ってはならない。なお、着工猶予期間中に行う準備は受注者の責任により行うものとする。(フレックス工事)</p>																			
<p>12 (1)工期・工程等 猛暑による作業不能日数</p>	<p>本工事は、猛暑による作業不能日数を次のとおり見込んでいます。 )作業不能日数:7日間 )上記 )は、環境省が公表する東北地方相属 1(福島)地点における WBGT 値(気温、湿度、日射・輻射を考慮した暑さ指数)過去5年分(令和2年~6年)について、本工事の工期に対応する期間(行政機関の休日に関する法律(昭和33年法律第91号)に定める行政機関の休日及び夏季休暇(3日)を除く。)において、8時から17時の間にWBGT 値が31以上となった時間を算定し、日数に換算したものを5年分を平均したもの。 )気象状況により工期中に発生した猛暑による作業不能日数(当該現場における定時の現場作業時間において、環境省が公表する東北地方相属(福島)地点における WBGT 値が31以上となり、かつ受注者が契約工事単位で全作業を中断し、又は現場を閉鎖した時間を算定し、日数に換算したもの(小数点以下 第一位を四捨五入する。))が )の日数から著しく乖離した場合には、受注者は発注者へ工期の延長変更を協議することができる。</p> <p>1 下表の観測地点を記入(参考)</p> <table border="1" data-bbox="439 1178 839 1325"> <thead> <tr> <th>建設事務所管内</th> <th>観測地点</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>東北</td> <td>茂庭, 栗川, 福島, 磐城, 二本松</td> </tr> <tr> <td>東中</td> <td>船引, 郡山, 湯本, 小野新町, 石川</td> </tr> <tr> <td>東南</td> <td>白河, 東白川</td> </tr> <tr> <td>会津若松</td> <td>金山, 若松</td> </tr> <tr> <td>喜多方</td> <td>楡原, 喜多方, 西会津, 清原代</td> </tr> <tr> <td>南会津</td> <td>只見, 南郷, 田島, 楡枝岐</td> </tr> <tr> <td>相双</td> <td>相馬, 新井, 湯江, 川内, 広野</td> </tr> <tr> <td>いわき</td> <td>山田, 小名浜</td> </tr> </tbody> </table>	建設事務所管内	観測地点	東北	茂庭, 栗川, 福島, 磐城, 二本松	東中	船引, 郡山, 湯本, 小野新町, 石川	東南	白河, 東白川	会津若松	金山, 若松	喜多方	楡原, 喜多方, 西会津, 清原代	南会津	只見, 南郷, 田島, 楡枝岐	相双	相馬, 新井, 湯江, 川内, 広野	いわき	山田, 小名浜	<p>14 再生資源利用計画書 再生資源利用(促進)計画</p>	<p>受注者は、コンクリート、コンクリート及び鉄から成る建設資材、木材、アスファルト混合物等を工事現場に搬入する場合には、法令等に基づき、再生資源利用計画書を作成し、施工計画書に含め監督員に写しを提出しなければならない。また、受注者は、法令等に基づき、再生資源利用計画を工事現場の公衆が見やすい場所に掲げなければならない。</p> <p>受注者は、建設発生土、コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、建設発生木材、建設汚泥または建設混合廃棄物を工事現場から搬出する場合には、法令等に基づき、再生資源利用促進計画書を作成し、施工計画書に含め監督員に写しを提出しなければならない。また、受注者は、法令等に基づき、再生資源利用促進計画を工事現場の公衆が見やすい場所に掲げなければならない。</p>	<p>15 1 内容 総合評価方式(標準型・簡易型)における技術提案書に記載された事項の実施状況の確認について 総合評価方式において、受注者が技術提案書に記載した事項の具体的な実施方法等を、施工計画書に「総合評価方式における技術提案事項の実施計画」として記載し、提出しなければならない。 なお、施工計画書に記載された「総合評価方式における技術提案事項の実施計画」については、実施状況について発注者の確認を受けなければならない。 確認の方法については、「土木工事共通仕様書 編 2.様式 第8号様式(確認書)」を用いることとし、監督員へ提出の上確認を受けることを原則とする。 また、技術提案事項の履行が確認できない場合は、工事成績評定において減点とする場合があるとともに、入札参加資格制限措置の対象となる場合がある。</p>
建設事務所管内	観測地点																					
東北	茂庭, 栗川, 福島, 磐城, 二本松																					
東中	船引, 郡山, 湯本, 小野新町, 石川																					
東南	白河, 東白川																					
会津若松	金山, 若松																					
喜多方	楡原, 喜多方, 西会津, 清原代																					
南会津	只見, 南郷, 田島, 楡枝岐																					
相双	相馬, 新井, 湯江, 川内, 広野																					
いわき	山田, 小名浜																					



施工箇所 福島県南相馬市原町区国見町三丁目 地内

**案内図**

-施設概要-

施設名: 国見町団地4号棟 (用途: 公営住宅)

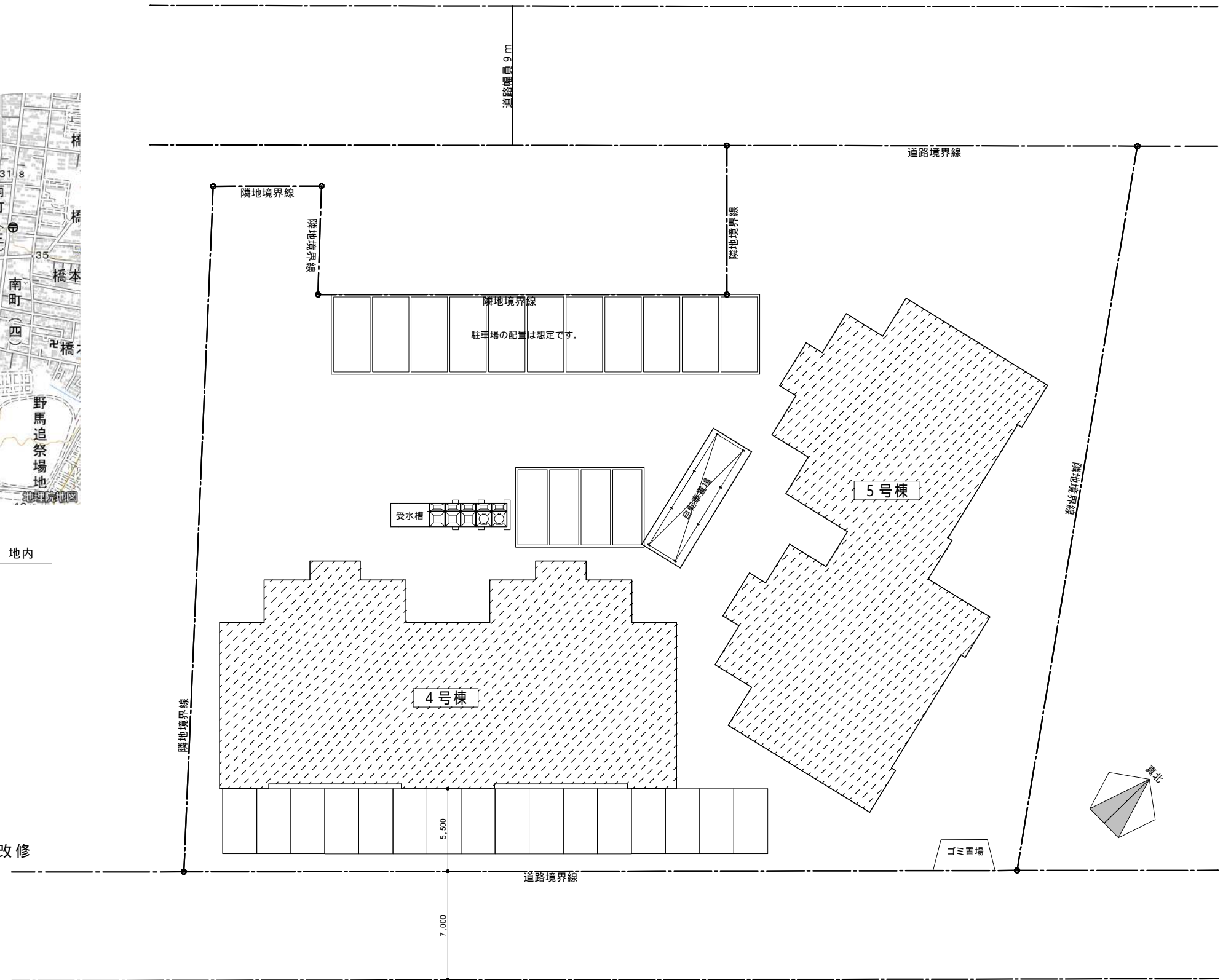
主要構造: 鉄筋コンクリート造 3階建て  
 アスベストの有無: 有  
 分析調査結果報告書の提供: 有

-改修工事概要-

- 1 屋根・階段室上部・庇・バルコニー 防水改修
- 2 樋 改修
- 3 外壁 アスベスト除去、吹付塗装改修、シーリング改修
- 4 外巾木 左官改修
- 5 外壁等コンクリート部 塗装改修
- 6 金物 塗装改修
- 7 受水槽・給水槽 撤去・新設(別工事)

-アスベスト粉塵濃度測定-

施設名	測定名称	測定時期	測定場所	測定点
国見町団地 4号棟		処理作業中	施工区画周辺 又は敷地境界線	4点
		処理作業後 (シート養生中)	処理作業室内	2点



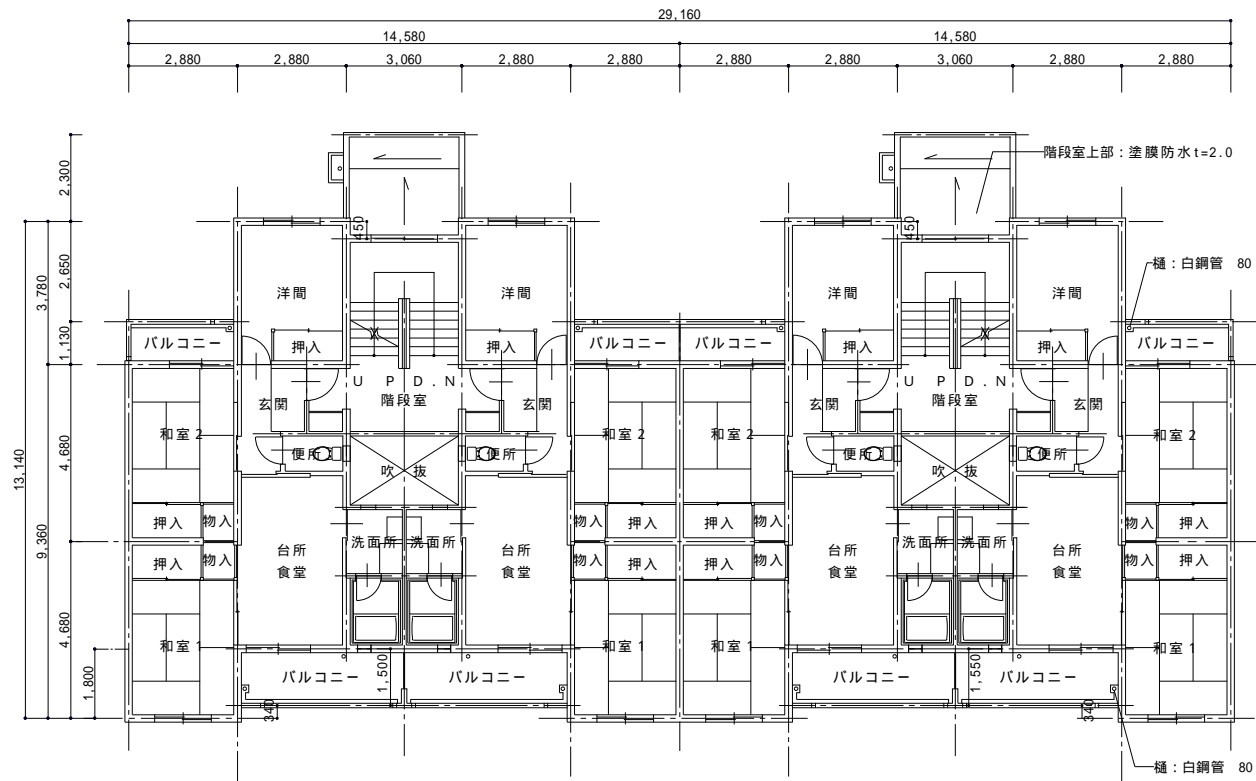
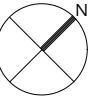
**配置図**

工事名称 国見町団地4号棟外壁等改修工事	図面名称 配置図、案内図	SCALE 1:300	DATE R7.10	NO. A-07
建築士事務所登録番号	管理 登録番号 一級建築士登録番号第268342号	検 建築	構造	電気
一級建築士事務所登録番号11(402)第1540号	建築士 氏名 鈴木宏幸	図	機械	

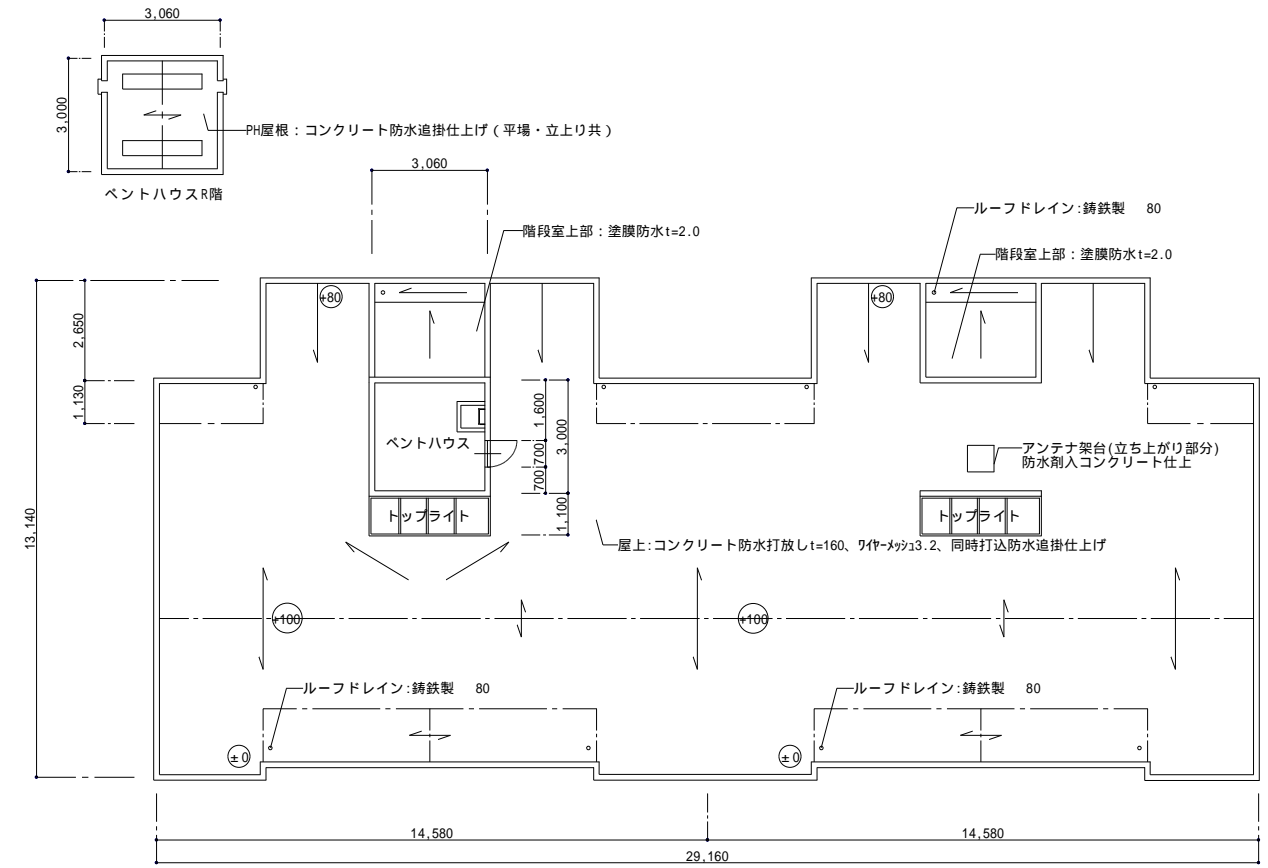
**株式会社 設計**  
 福島市東中央二丁目3-8  
 TEL: 024-535-3361  
 e-mail: fukushima@mori-sekkei.com

# 仕上表

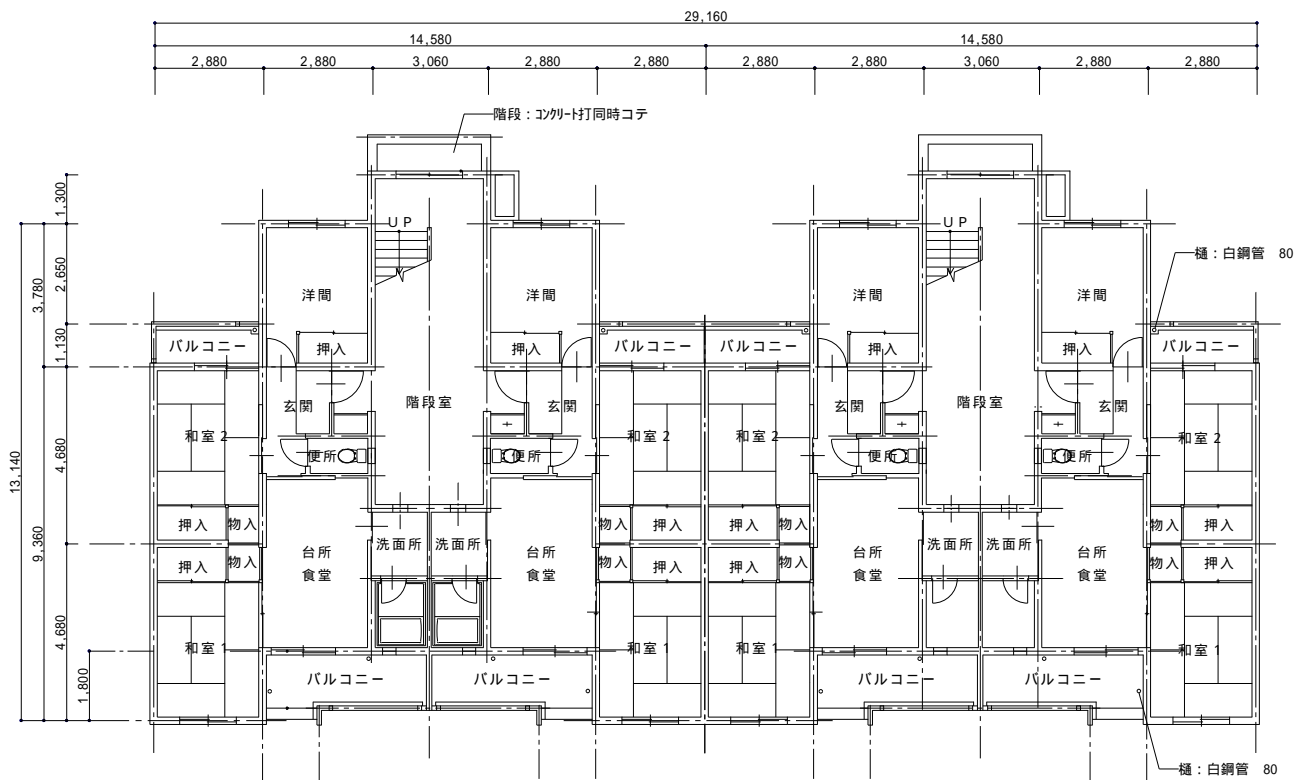
施工部位		現況	改修
屋上	屋上防水	コンクリート防水打放しt=160 ワイヤメッシュ3.2 同時打込防水追掛仕上げ	高圧水洗浄(5~6MPa)、合成高分子系 $\mu$ -フィン $\gamma$ シート防水(S-M2機械的固定工法)、防水押え金物(塩ビ鋼板)、脱気筒(SUS製) 立ち上がり部(PH、トップライト部分):高圧水洗浄(5~6MPa)、不陸調整(樹脂モルタル塗り)、合成高分子系 $\mu$ -フィン $\gamma$ シート防水(S-M2機械的固定工法)、防水押え金物(アルミ製) 防水端目地(PH、トップライト部分):カッター入れ、溝はつり 幅30mm程度、変成シリコン系シーリング(MS-2) 15×10
	パラベット	コンクリート防水打放しt=160 ワイヤメッシュ3.2 同時打込防水追掛仕上げ	高圧水洗浄(5~6MPa)、不陸調整(樹脂モルタル塗り)、合成高分子系 $\mu$ -フィン $\gamma$ シート防水(S-M2機械的固定工法)、防水押え金物(塩ビ鋼板)
	階段室上部	塗膜防水t=2.0	既存塗膜防水撤去(サンダー掛け)、高圧水洗浄5~6MPa、ウレタン塗膜防水(X-2)
	PH屋根	コンクリート防水追掛仕上げ(平場・立上り共)	高圧水洗浄(5~6MPa)、ウレタン塗膜防水(X-2)
	$\mu$ -ドレイン(屋上)	鋳鉄製 80	既存ドレイン撤去、改修ドレイン(塩ビ製75 用 縦引き キャップ 共)
	アンテナ架台	防水剤入コンクリート仕上	高圧水洗浄(5~6MPa)、合成高分子系 $\mu$ -フィン $\gamma$ シート防水(S-M2機械的固定工法)、防水押え金物(アルミ製) 防水端目地:カッター入れ、溝はつり 幅30mm程度、変成シリコン系シーリング(MS-2) 15×10
外壁・軒天	外壁	コンクリート打放しアクリルシリコン吹付(アスベスト含有) 一部コンクリート打放し(コンクリート離型塗装合板使用)	コンクリート打放しアクリルシリコン吹付(アスベスト含有)部分:既存アクリルシリコン吹付け(アスベスト含有)撤去、高圧水洗浄5~6MPa、クラック補修(0.2mm未満 浸透性コンクリート改質材(防水)、0.2mm以上1mm以下 シリカ-工法)、欠損部補修(多機能特殊 $\mu$ リマ-セメント)、下地調整(C-1)、複層塗材RE コンクリート打放し部分:高圧水洗浄5~6MPa、クラック補修(0.2mm未満 浸透性コンクリート改質材(防水)、0.2mm以上1mm以下 シリカ-工法)、下地調整(C-1)、複層塗材RE 分電盤、開閉器盤部分:アスベスト残置
	基礎巾木	コンクリート打放し	高圧水洗浄(5~6MPa)、欠損部補修(多機能特殊 $\mu$ リマ-セメント)、薄塗珪藻土塗り金ゴテ
	足洗い場	コンクリート打放し	高圧水洗浄(5~6MPa)、薄塗珪藻土塗り金ゴテ t=5
	バルコニー壁	コンクリート打放しアクリルシリコン吹付(アスベスト含有)	既存アクリルシリコン吹付け(アスベスト含有)撤去、高圧水洗浄(5~6MPa)、クラック補修(0.2mm未満 浸透性コンクリート改質材(防水)、0.2mm以上1mm以下 シリカ-工法)、下地処理(C-1)、複層塗材RE
	軒天・庇見上げ部	コンクリート打放し(コンクリート離型塗装合板使用)	高圧水洗浄5~6MPa、下地調整(C-1)、複層塗材RE
	庇上部	コンクリート打放し(浸透性防水仕上)	高圧水洗浄(5~6MPa)、ウレタン塗膜防水(X-2)
目地	建具廻り	ウレタンシーリング10×10	既存シーリング撤去、変成シリコン系シーリング(MS-2)打替え 10×10
	外壁打継部	ウレタンシーリング15×10	既存シーリング撤去、 $\mu$ リレタ系シーリング(PU-2)打替え 15×10
バルコニー	床・巾木	防水珪藻土金ゴテ t=30	高圧水洗浄(5~6MPa)、ウレタン塗膜防水(X-2)、防滑トップコート塗装
	壁・天井	内腰:コンクリート打放し 外腰:コンクリート打放し(コンクリート離型塗装合板使用) 一部コンクリート打放しアクリルシリコン吹付(アスベスト含有)	コンクリート打放しアクリルシリコン吹付(アスベスト含有)部分:既存アクリルシリコン吹付け(アスベスト含有)撤去、高圧水洗浄、クラック補修(0.2mm未満 浸透性コンクリート改質材(防水)、0.2mm以上1mm以下 シリカ-工法)、下地調整(C-1)、複層塗材RE コンクリート打放し部分:高圧水洗浄、クラック補修(0.2mm未満 浸透性コンクリート改質材(防水)、0.2mm以上1mm以下 シリカ-工法)、下地調整(C-1)、複層塗材RE
	隔て板	石綿板t=5(アスベスト含有)	アルミ枠 既存のまま、石綿板t=5(アスベスト含有)撤去、ケイカル板t=5新設、EP塗り
樋	樋	縦樋:白鋼管 80	白ガス管100 ×1.8m新設、錆止め塗料塗り、耐候性塗料塗り(DP) 既存縦樋撤去(受け金物含む)、カラー硬質ポリ塩ビ管 75新設(受け金物共)
その他	ドレイン(バルコニー)	鋳鉄製 80	既存のまま
	換気扇カバー(バルコニー)	鋼板製換気扇フード(250角)、防虫網	既存塗膜の除去(RB)、下地調整、錆止め塗料塗り、耐候性塗料塗り(DP)
	開閉器盤	スチール製盤用キャビネット(粉体塗装品) W700×H1300 1箇所	既存塗膜の除去(RB)、下地調整、錆止め塗料塗り、耐候性塗料塗り(DP)
	分電盤	スチール製盤用キャビネット(粉体塗装品) W600×H650 1箇所	既存塗膜の除去(RB)、下地調整、錆止め塗料塗り、耐候性塗料塗り(DP)
	物干し金物	アルミ製	既存のまま



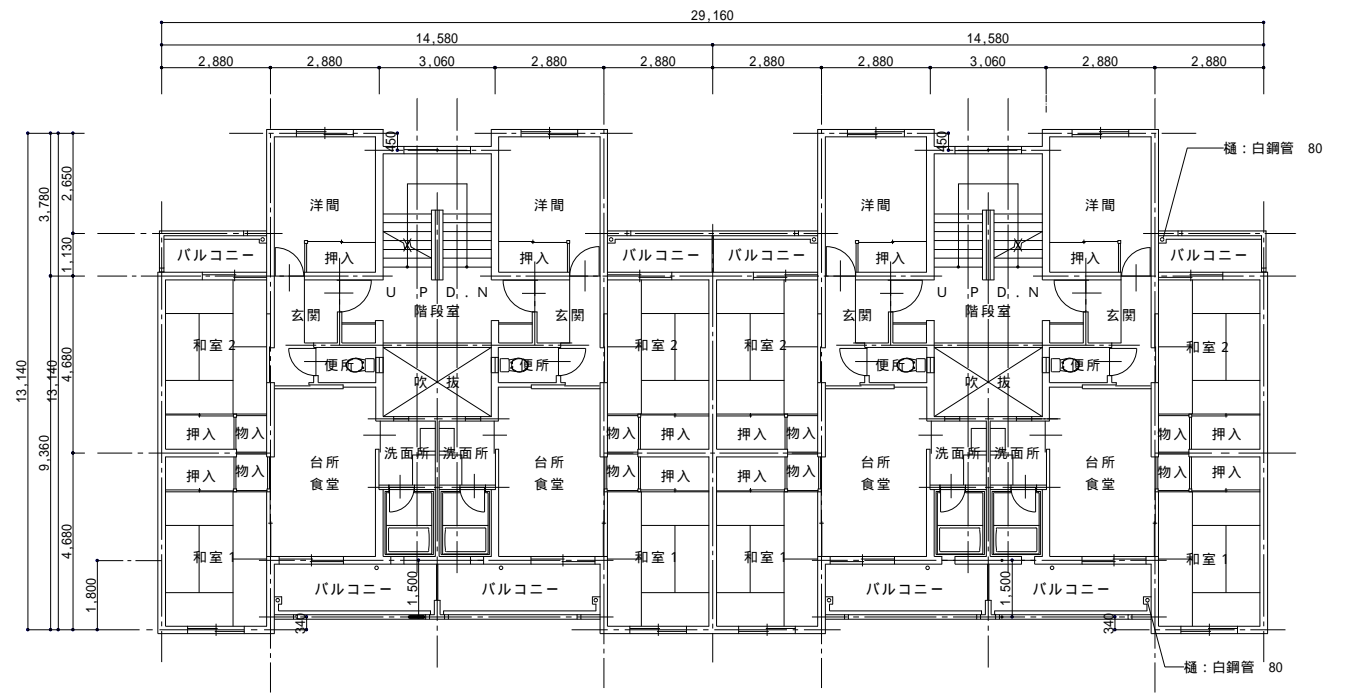
改修前 4号棟2階平面図



改修前 4号棟屋上階平面図



改修前 4号棟1階平面図



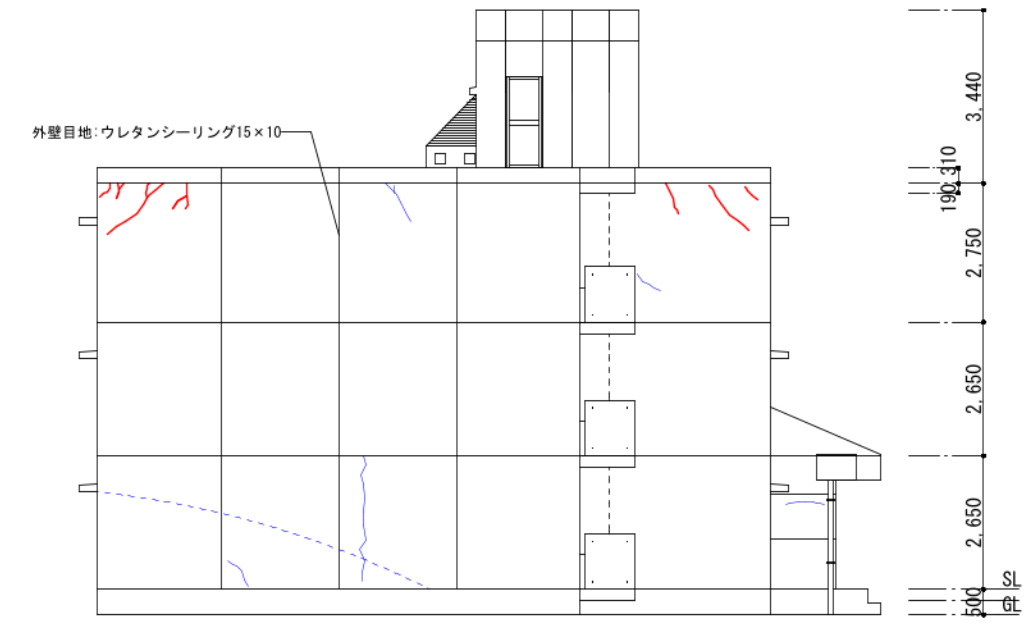
改修前 4号棟3階平面図

工事名称 国見町団地4号棟外壁等改修工事 建築士事務所登録番号 一級建築士事務所登録番号11(402)第1540号	図面名称 改修前 4号棟平面図 管理 登録番号 一級建築士登録番号第268342号 建築士 氏名 鈴木宏幸	SCALE 1:200 DATE R7.10 NO. A-09	株式会社設計 福岡市東中央二丁目3番8号 TEL: 024-535-3361 e-mail: fukushima@morf-sekkei.com
---	---	---------------------------------------	---





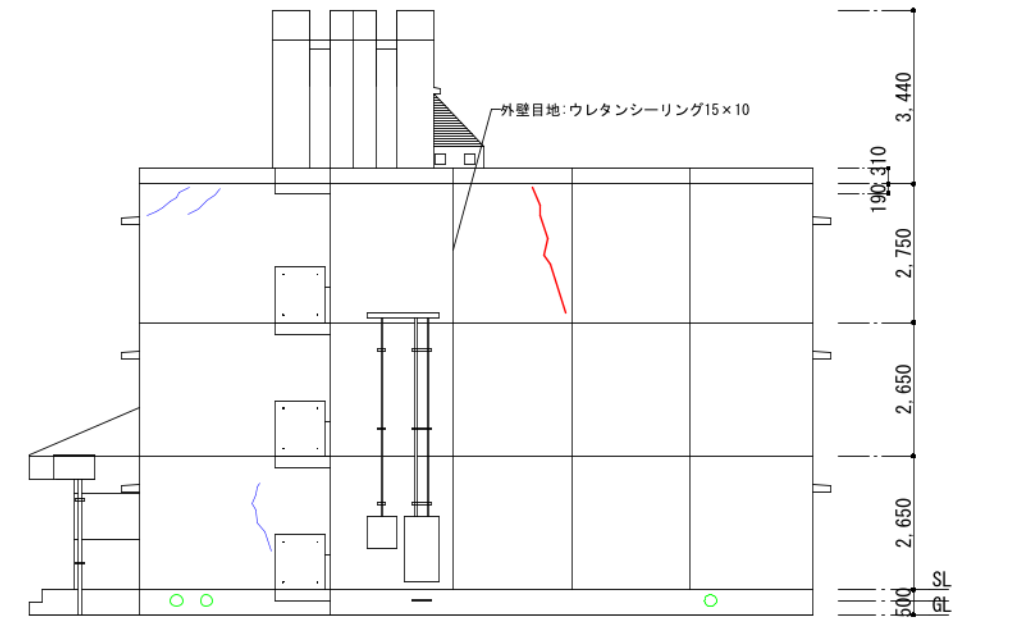
改修前 4号棟 北立面図



改修前 4号棟 東立面図



改修前 4号棟 南立面図



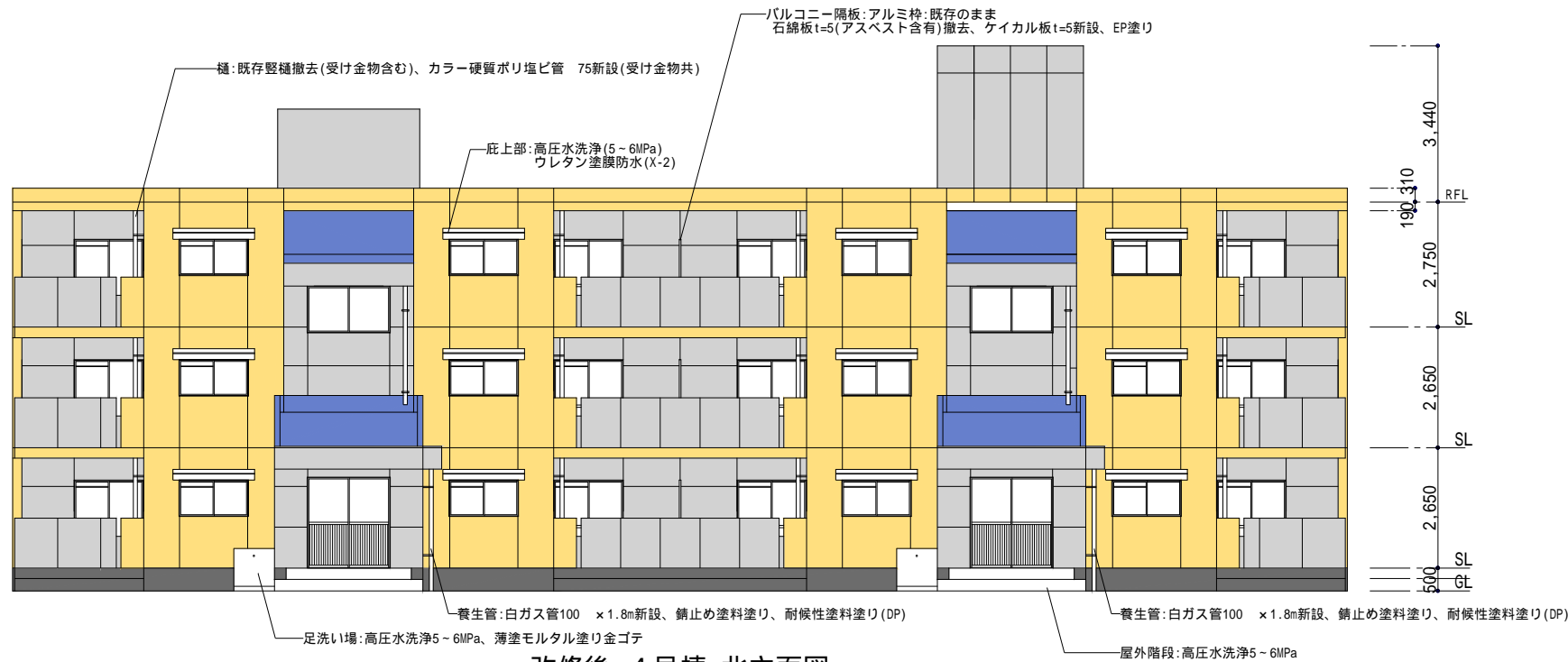
改修前 4号棟 西立面図

- ~~~~~ クラック0.25mm以上
- ~~~~~ クラック0.2mm未満
- コンクリート欠損(鉄筋爆裂)

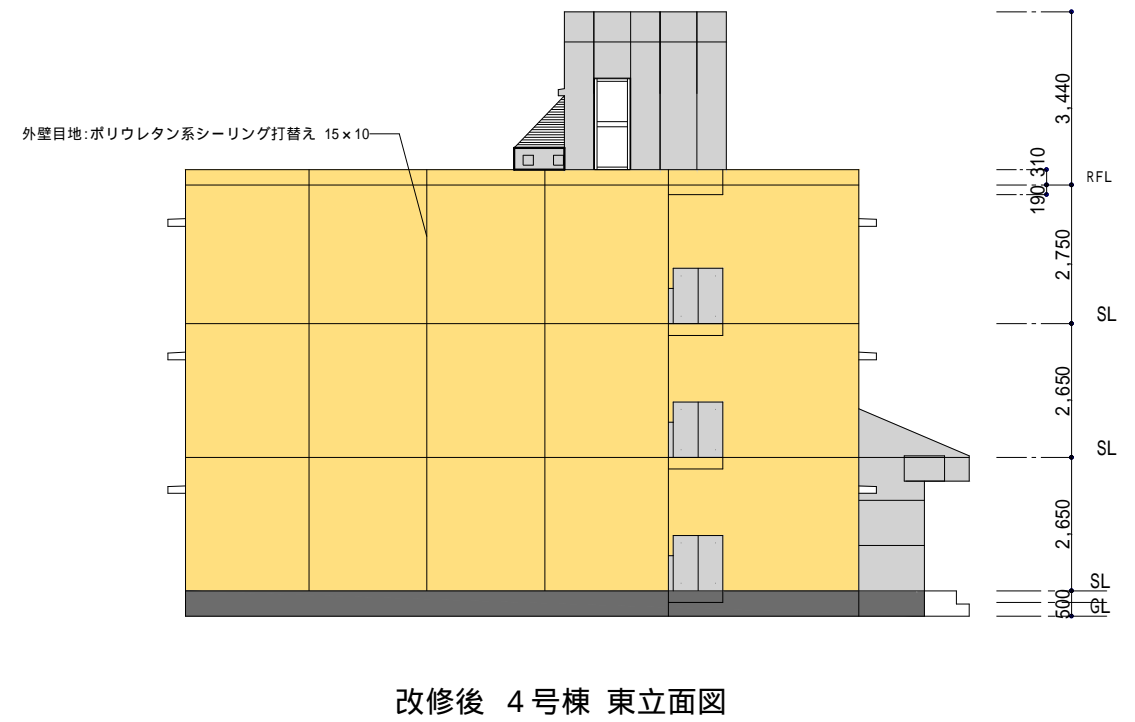
工事名称	国見町団地4 号棟外壁等改修工事	図面名称	改修前4号棟立面図
建築士事務所登録番号	一級建築士事務所登録番号第268342号	管理	登録番号
一級建築士事務所登録番号11(402)第1540号	氏名	氏名	鈴木宏幸

SCALE 1:150		DATE R7.10		NO A-13	
検	建築	構造	電気	機械	
図					

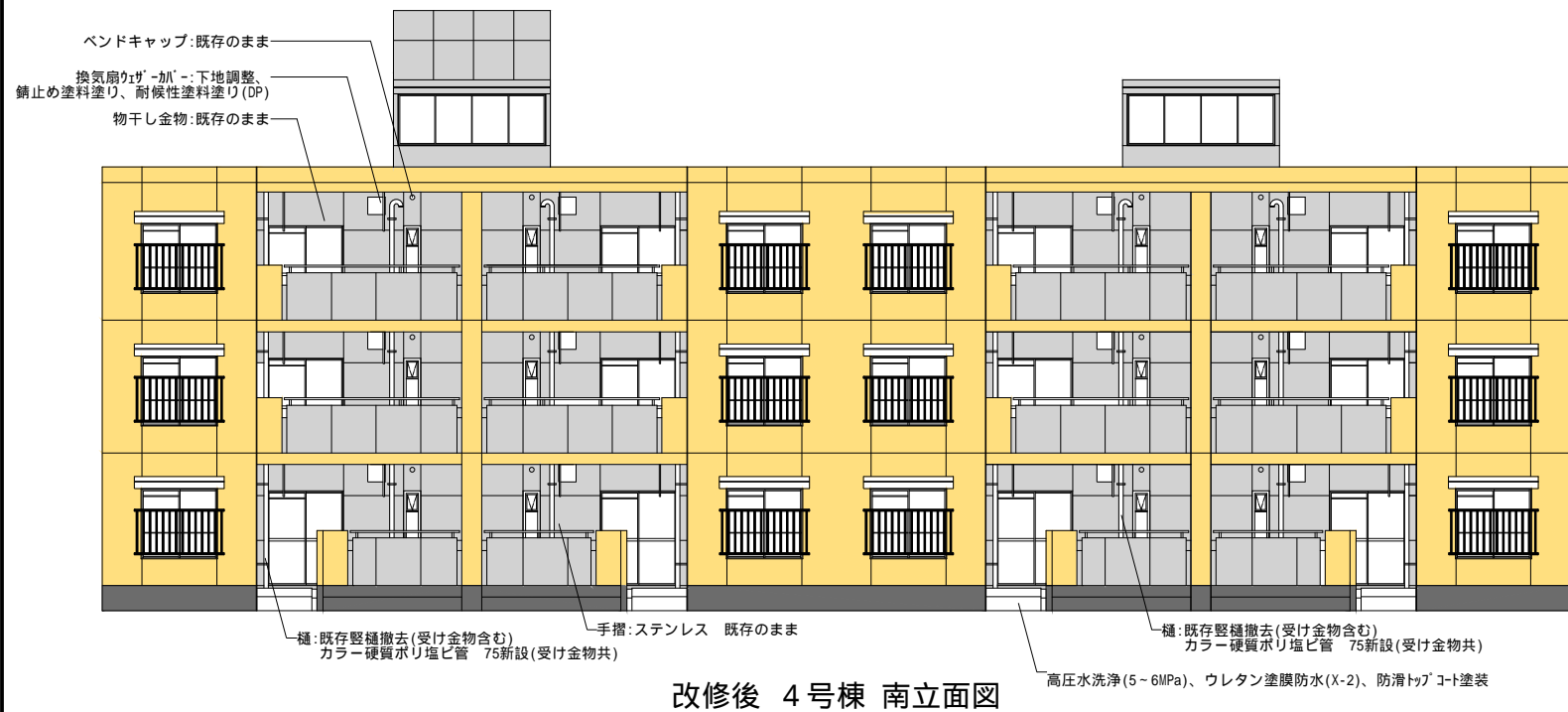
**株式会社 社設計**  
 福島市東中央二丁目3-8  
 TEL: 024-535-3361  
 e-mail: fukushima@morri-sekkei.com



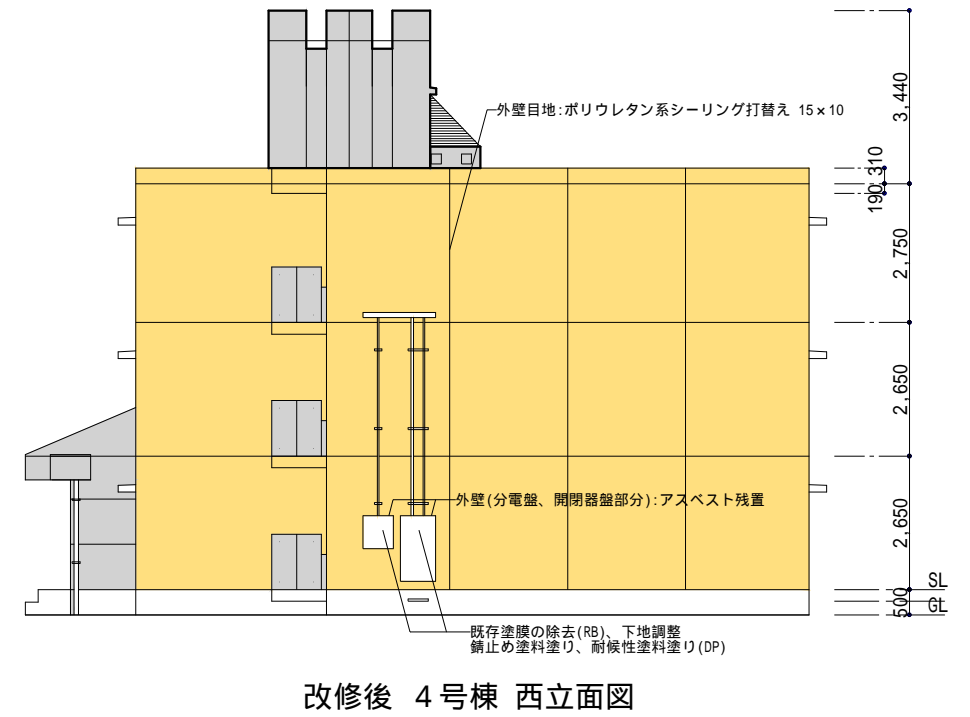
改修後 4号棟 北立面図



改修後 4号棟 東立面図



改修後 4号棟 南立面図



改修後 4号棟 西立面図

現況: コンクリート打放し アクリリシ吹付  
 改修: 既存アクリリシ吹付け(アスベスト含有)撤去、高圧水洗浄5~6MPa クラック補修(0.2mm未満 浸透性コンクリート改質材(防水)、0.2mm以上1mm以下シリンダ-工法)、欠損部補修(多機能特殊リペアメント)、下地調整(C-1)、複層塗材RE  
 分電盤、開閉器盤部分: アスベスト残置

現況: コンクリート打放し(コンクリート離型塗合板使用)  
 改修: 高圧水洗浄5~6MPa、クラック補修(0.2mm未満 浸透性コンクリート改質材(防水)、0.2mm以上1mm以下 シリンダ-工法) 複層塗材RE(グレー調: 監督員の指示による)

現況: コンクリート打放し  
 改修: 高圧水洗浄5~6MPa、欠損部補修(多機能特殊リペアメント)、薄塗モルタル塗り金ゴテ t=5

現況: 塗膜防水 t=2.0  
 改修: 既存塗膜防水撤去(サグ-掛け)、高圧水洗浄5~6MPa、ウレタン塗膜防水(X-2)

工事名称	国見町団地4号棟外壁等改修工事	図面名称	改修後 4号棟立面図
建築士事務所登録番号	一級建築士事務所登録番号11(402)第1540号	管理建築士	氏名 鈴木宏幸
		登録番号	一級建築士登録番号第268342号

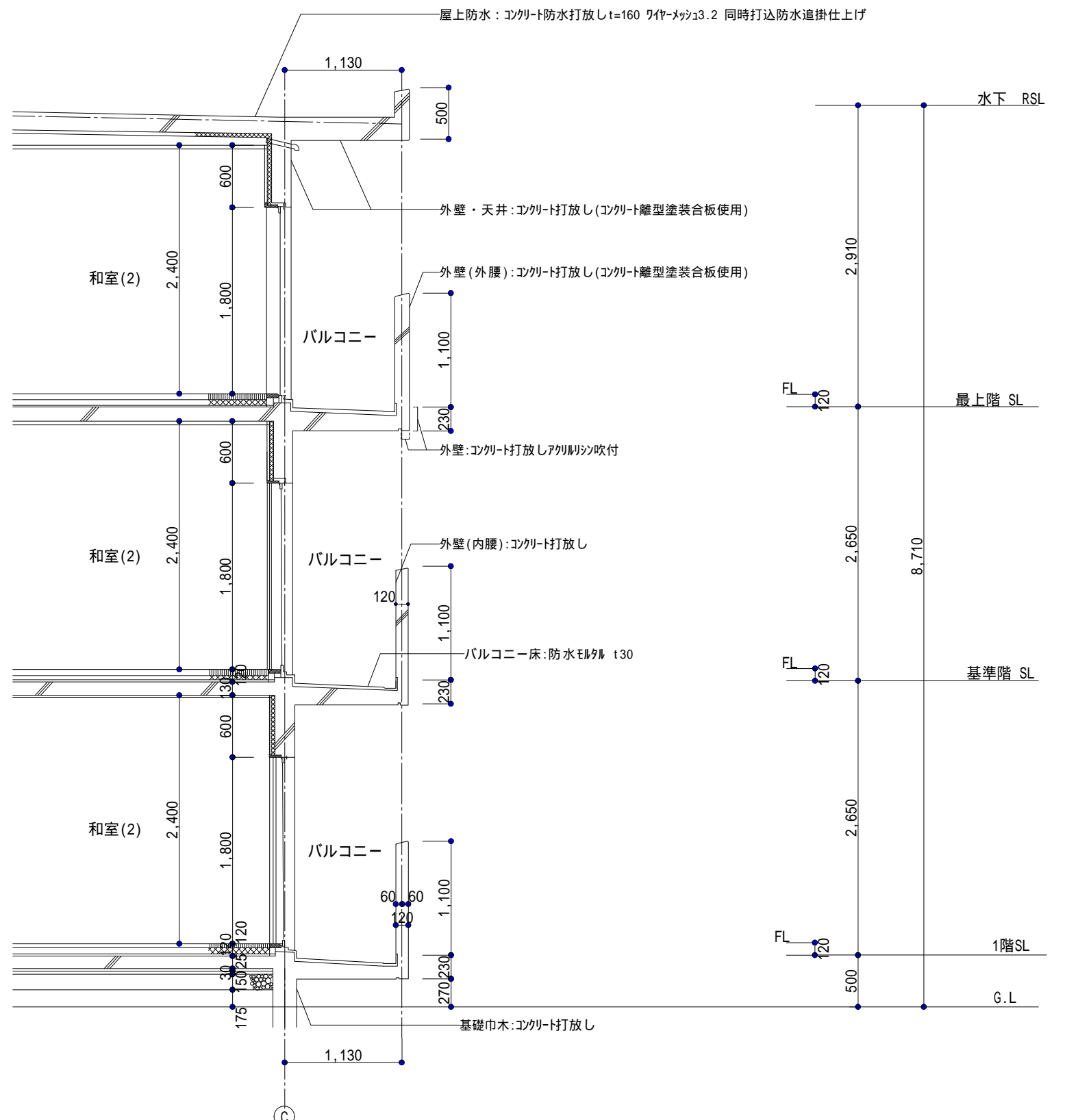
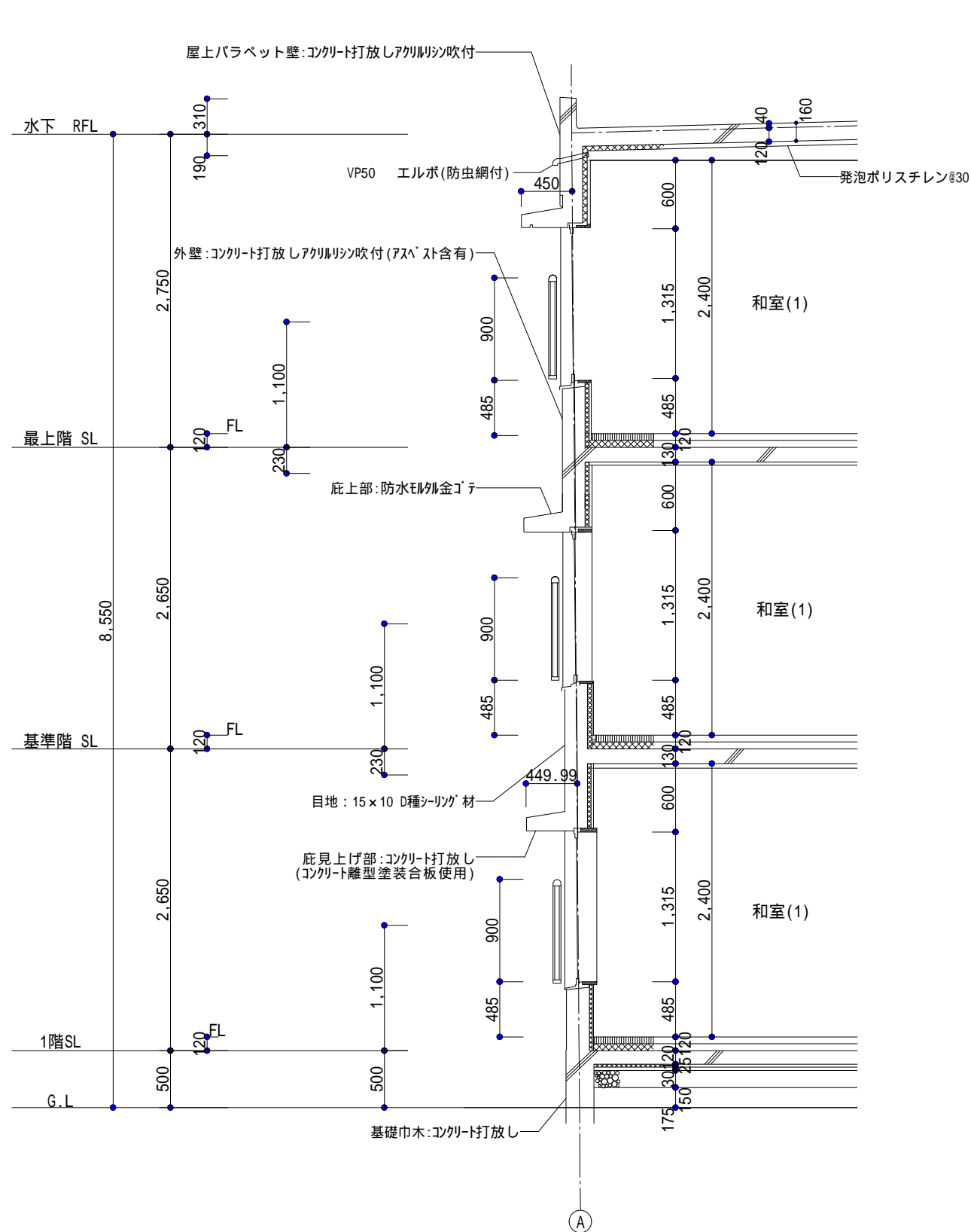
SCALE 1:150

DATE R7.10

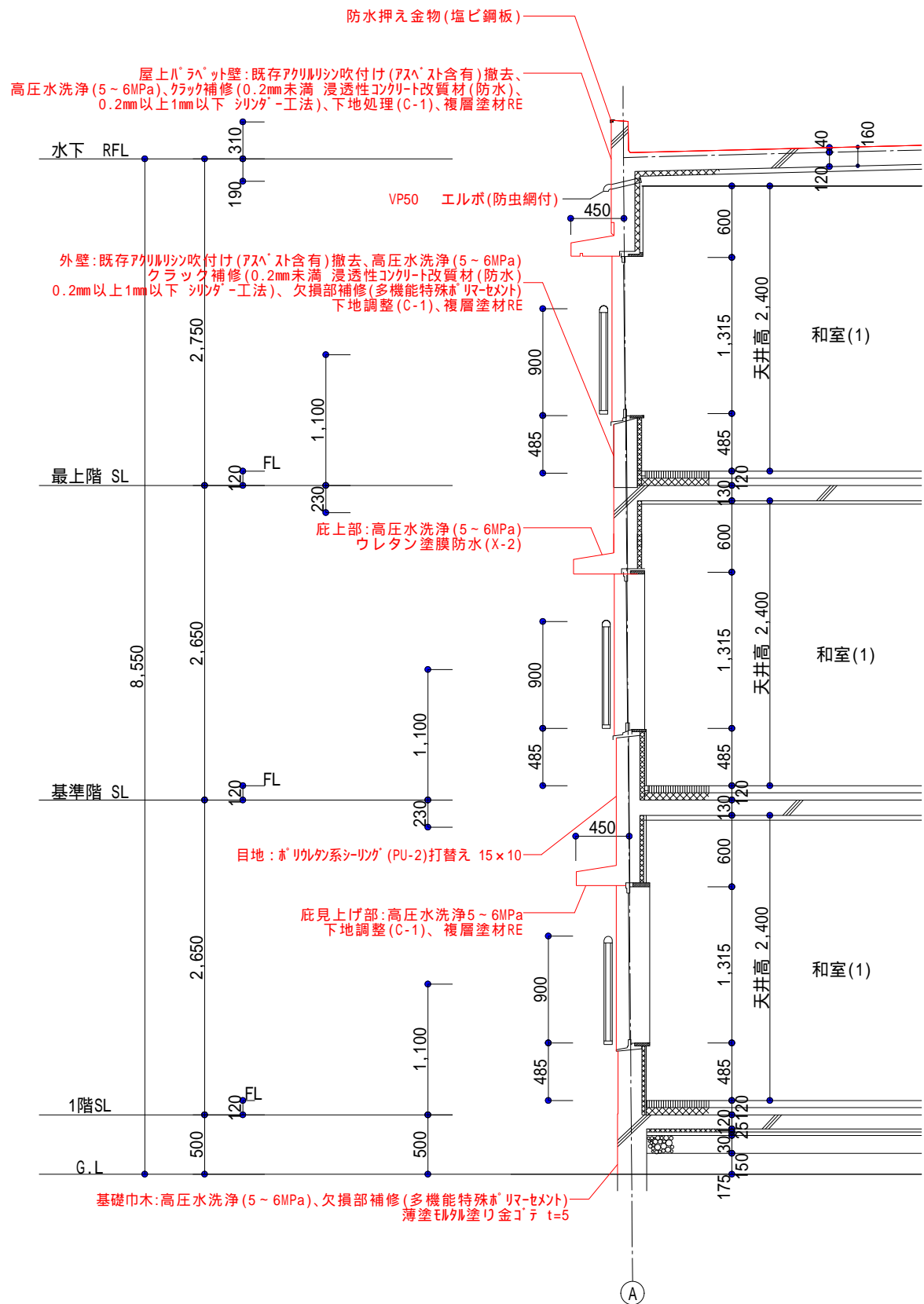
NO. A-15

棟	建築	構造	電気	機械
図				

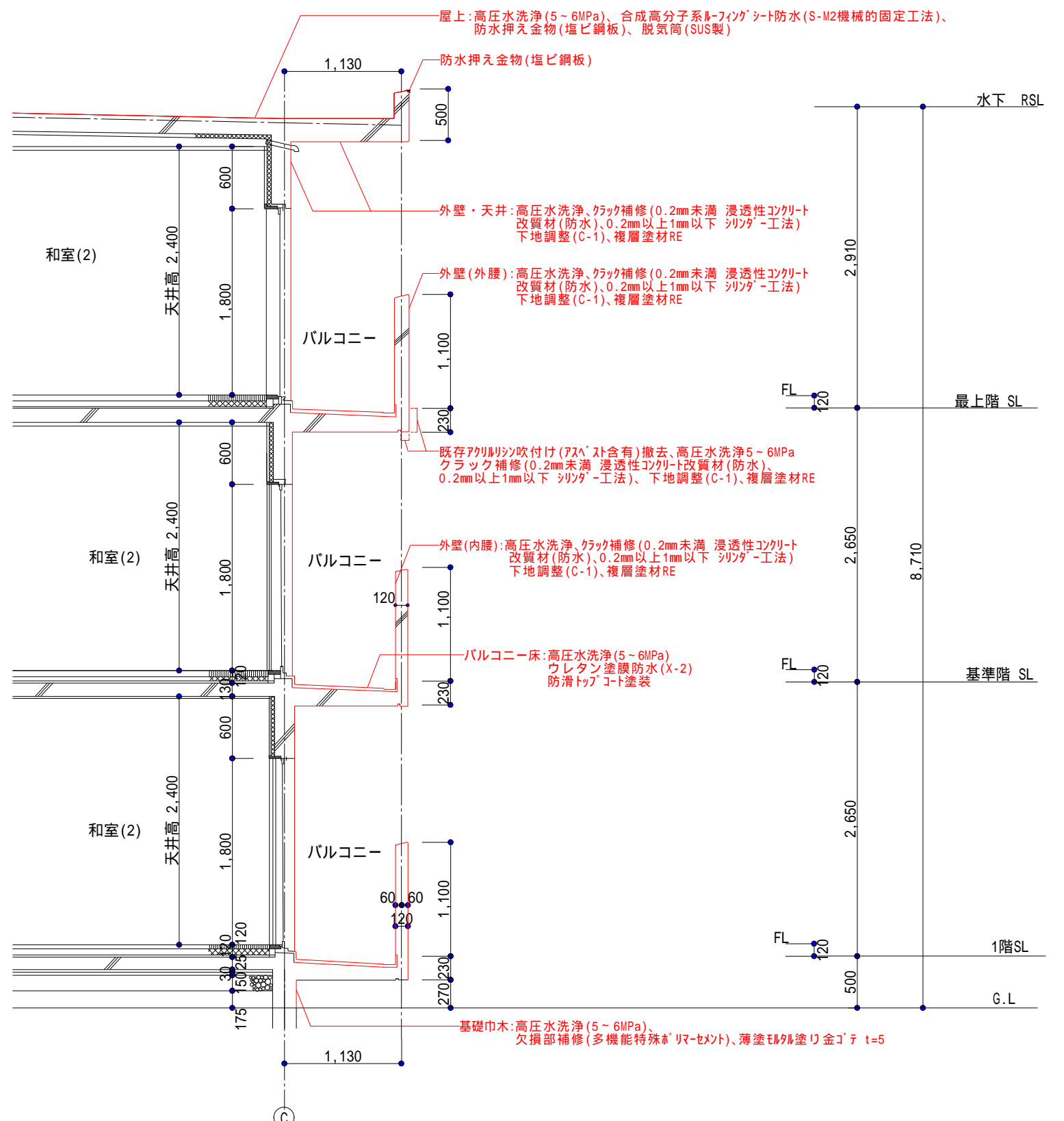
株式会社設計  
 福島市東中央二丁目3 8  
 TEL: 024-535-3361  
 e-mail: fukushima@morisekai.com



工事名称 国見町団地4号棟外壁等改修工事 建築士事務所登録番号 一級建築士事務所登録番号11(402)第1540号		図面名称 改修前 矩形詳細図 管理 登録番号 一級建築士登録番号第268342号 建築士 氏名 鈴木宏幸		SCALE 1:50 検 建築 構造 電気 機械 図				DATE R7.10 NO. A-17	
株式会社 設計 福島市東中央二丁目3番8号 TEL: 024-535-3361 e-mail: fukushima@mori-sekai.com									



改修後 矩形詳細図

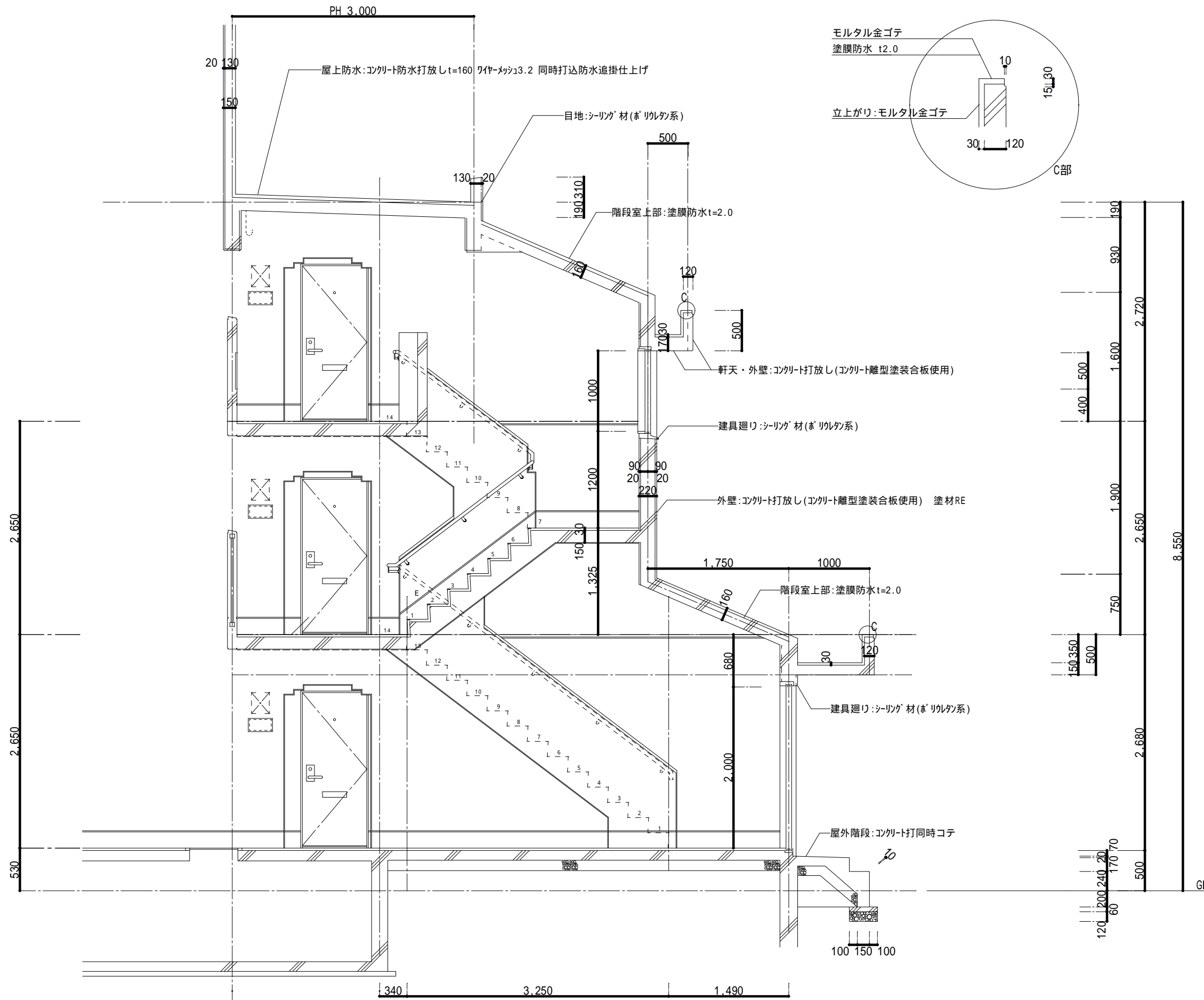


改修後 矩形詳細図

- 凡例 -

— 改修箇所を示す

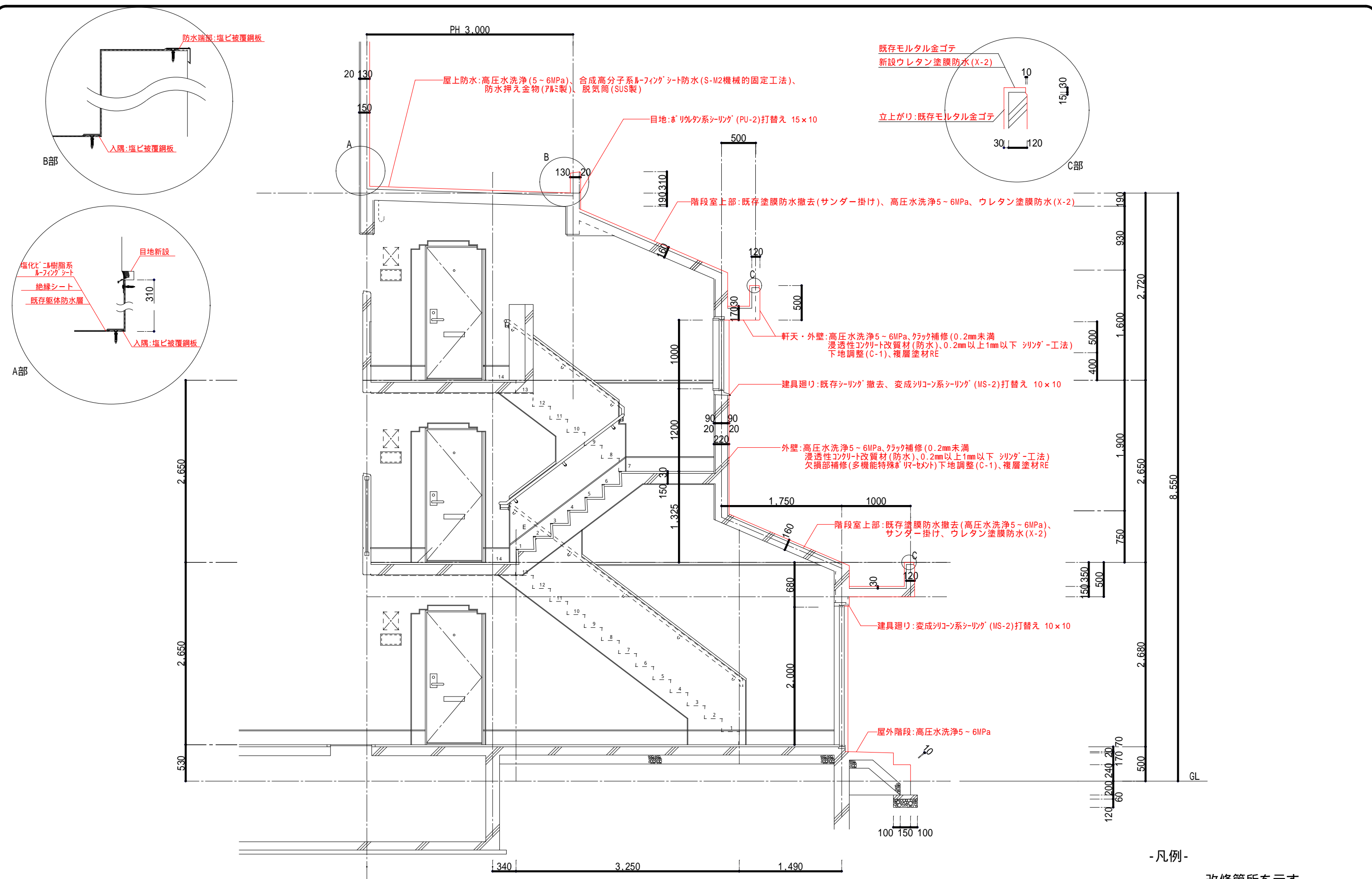
工事名称 国見町団地4号棟外壁等改修工事 建築士事務所登録番号 一級建築士事務所登録番号11(402)第1540号		図面名称 改修後 矩形詳細図 管理 登録番号 一級建築士登録番号第268342号 建築士 氏名 鈴木宏幸		SCALE 1:50 検 建築 構造 電気 機械 図				DATE R7.10 NO. A-18 <b>株式会社設計</b> 福島市東中央二丁目3-8 TEL: 024-535-3361 e-mail: fukushima@morri-sekkei.com	
---	--	--	--	----------------------------------	--	--	--	--	--



改修前 階段断面詳細図

工事名称	国見町団地4号棟外壁等改修工事	図面名称	改修前 階段断面詳細図	SCALE 1:50	DATE R7.10	NO. A-19
建築士事務所登録番号	一級建築士事務所登録番号第268342号	管理	登録番号 一級建築士登録番号第268342号	検	建築	構造
一級建築士事務所登録番号11(402)第1540号	氏名 鈴木宏幸	建築士	氏名 鈴木宏幸	図	電気	機械

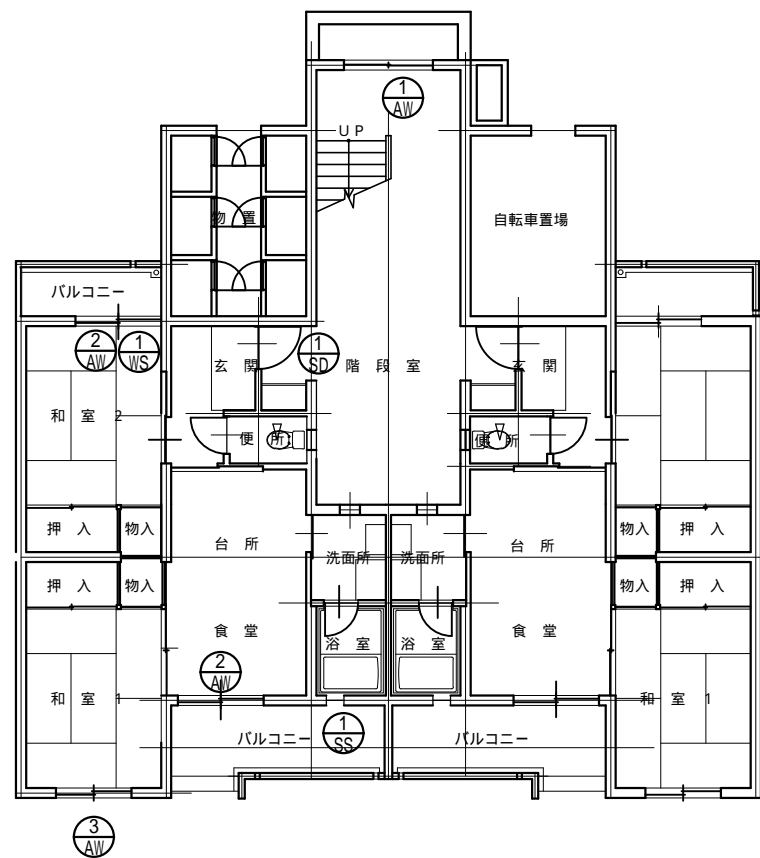
株式会社 設計  
 福島市東中央二丁目3-8  
 TEL: 024-535-3361  
 e-mail: fukushima@mori-sekkei.com



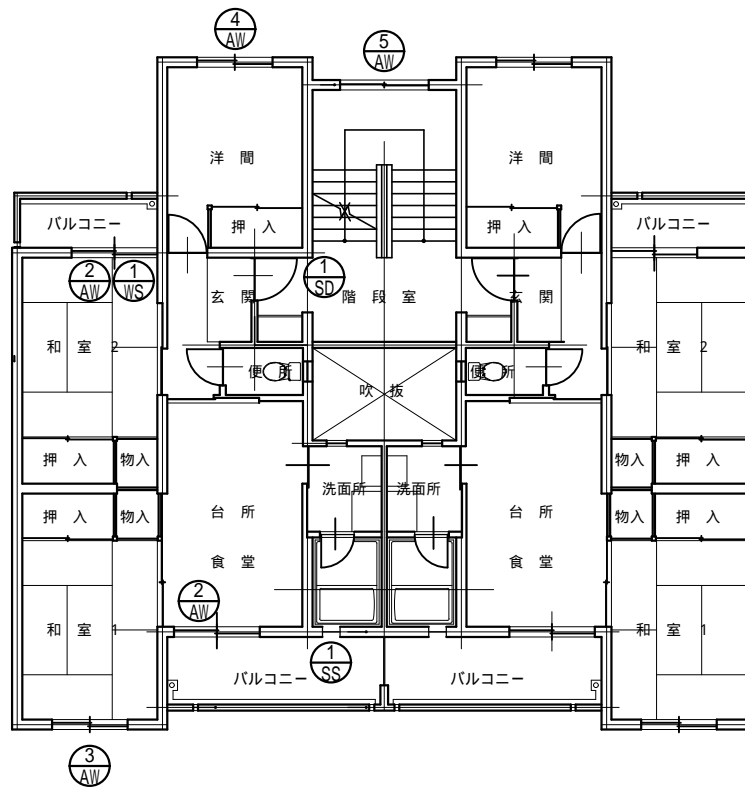
改修後 階段断面詳細図

-凡例-  
— 改修箇所を示す

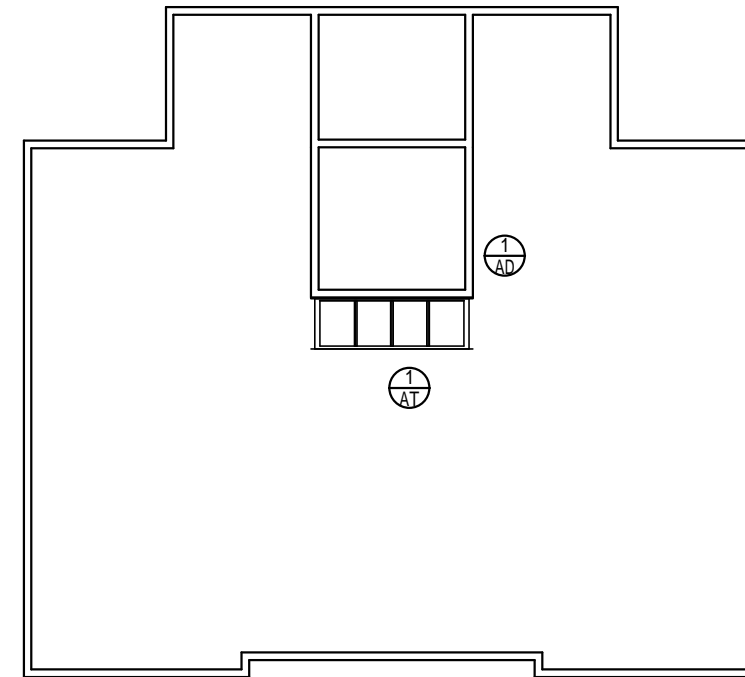
工事名称 国見町団地4号棟外壁等改修工事 建築士事務所登録番号 一級建築士事務所登録番号11(402)第1540号		図面名称 改修後 階段断面詳細図 管理 登録番号 一級建築士登録番号第268342号 氏名 鈴木宏幸		SCALE 1:50 検 建築 構造 電気 機械 図		DATE R7.10 NO. A-20 <b>株式会社 社設計</b> 福岡市東中央二丁目3-8 TEL: 024-535-3361 e-mail: fukushima@mori-sekkei.com	
--	--	--	--	----------------------------------	--	---	--



1階 建具配置図 1/150



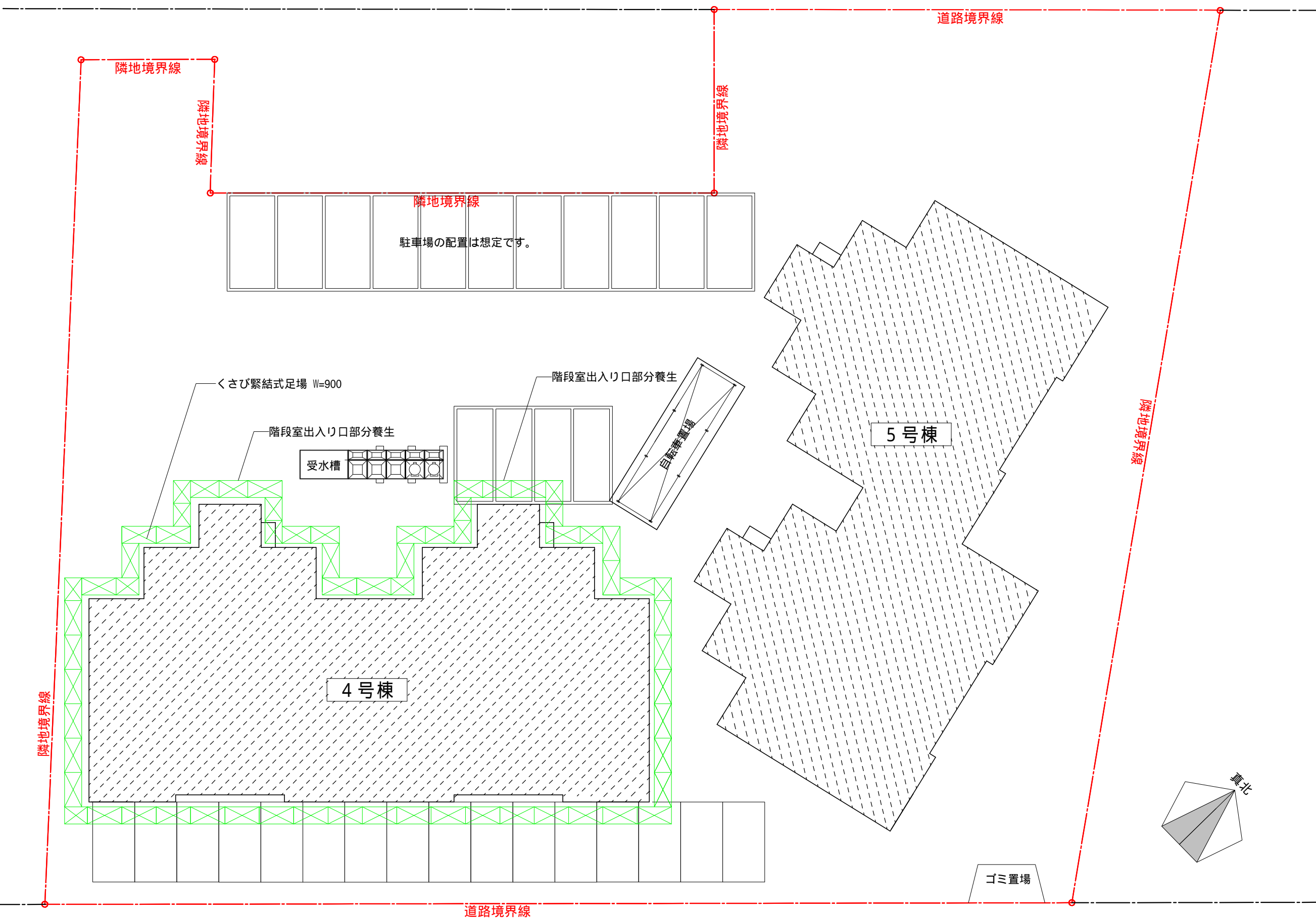
基準階 建具配置図 1/150



屋上階 建具配置図 1/150

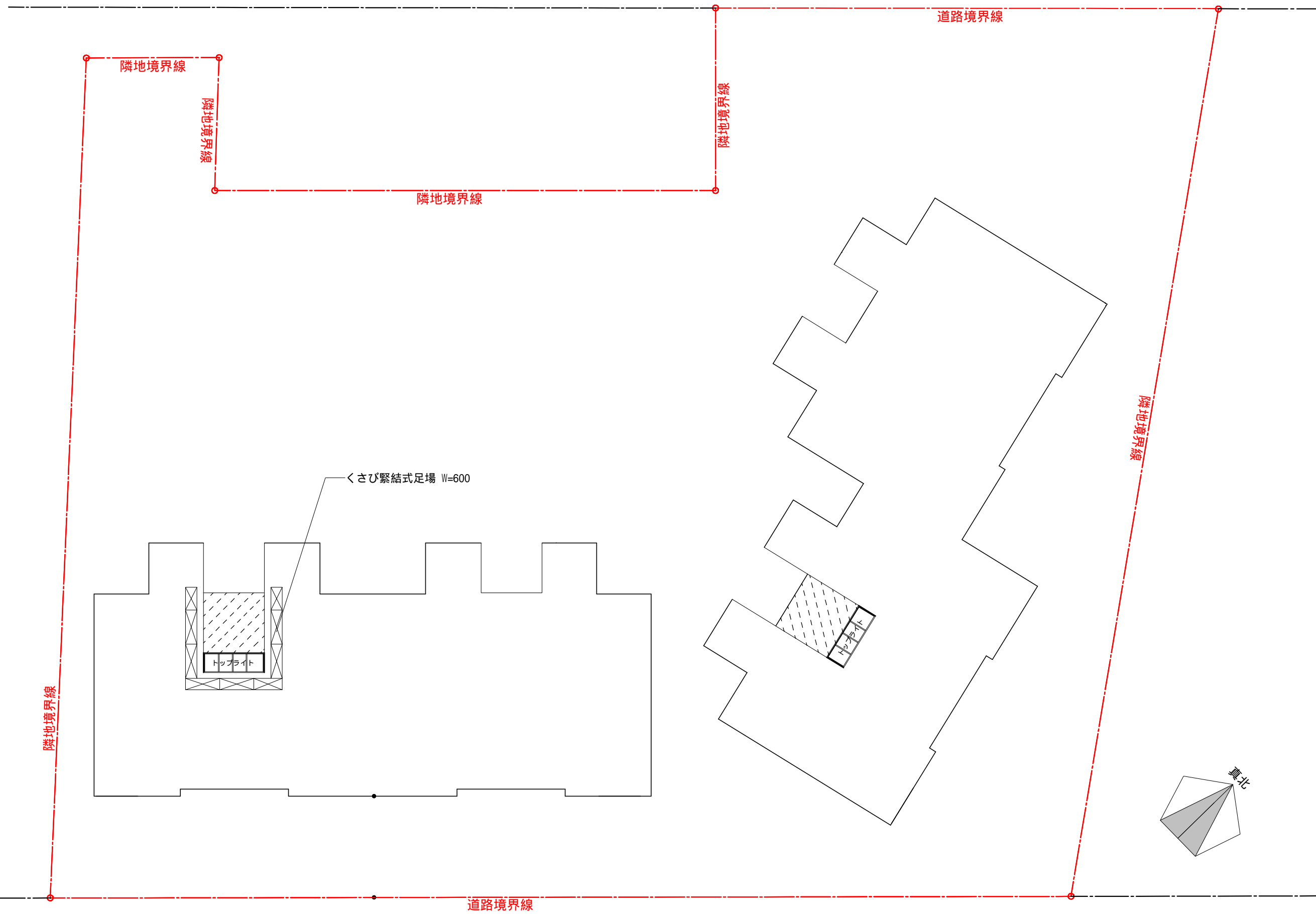
記号	① SD	① AD	① AW	② AW	③ AW	④ AW	⑤ AW	① SS	① WS	① AT
記号	① SD 玄関用片開き戸(プレスタア)	① AD 片開き戸	① AW 引違い戸	② AW 引違い戸	③ AW 引違い戸	④ AW 引違い戸	⑤ AW 引違い戸	① SS バランス釜,浴室用窓	① WS 引き違い障子戸	① AT トップライト
W×H×t	800×1900×80	700×1800×60	1800×2000×70	1500×1800×60	1500×1300×60	1500×700×60	1800×1000×60	240×1485×30	1530×1800×30	3060×930×930
材質仕上げ	スチール SOP2	アルミ	アルミ	アルミ	アルミ	アルミ	アルミ	ステンレス	木製 障子紙貼	アルミ
硝子		上: 網入ガラス(型)t6.8mm 下: アルミパネルt3mm	上: 網入ガラス(ミガキ) t6.8mm 下: アルミパネルt3mm	上: 透明ガラスt3mm 下: 堅板ガラスt4mm	上: 透明ガラスt3mm 下: 堅板ガラスt4mm	透明ガラスt3mm	網入ガラス(ミガキ) t6.8mm	堅板ガラスt4mm		網入ガラス(ミガキ) t6.8mm
附属金物	サムターン付シリンダ錠 丁番(ステンレス) ドアクローザー 用心くさり(ステンレス) 防犯メガネ(クロームメッキ)防音ゴム 新聞受 取付アングル	アームストッパー 鍵付押ボタン錠,丁番	クレセント無 ステンレス枠 ステンレスレール 引手 アルミ取付アングル	クレセント無 ステンレス枠 ステンレスレール 引手 アルミ取付アングル	クレセント(1階は鍵付) アルミ水切	クレセント(1階は鍵付) アルミ水切	クレセント無 アルミ水切	トップラッチ (ハンド鍵付,ステンレス) 内倒しストップ付	引手 スパリテープ貼	アルミ水切 アルミ型成形 取付アングル L-75×75×L・L-50×50×6 アルミ底-3.0加工 アルミガラリ(固定式)
ヶ所	玄関	PH出入口	階段出入口	和室・台所・居間	和室	洋室	階段室	浴室	和室	階段室
数量	4号棟 12,5号棟 12	4号棟 1,5号棟 1	4号棟 2,5号棟 2	4号棟 24,5号棟 24	4号棟 12,5号棟 12	4号棟 12,5号棟 12	4号棟 4,5号棟 4	4号棟 12,5号棟 12	4号棟 12,5号棟 12	4号棟 2,5号棟 2
備考	BL部品 枠80,扉38 ステンレスSUS30d	BL部品 ガラリ付	BL部品同等品	BL部品・換気ブレース H=100付	BL部品・換気ブレース H=100付	BL部品・換気ブレース H=100付	BL部品同等品	BL部品,ステンレス SUS 30d		角度45°
形状										

建具表 1/100



本計画図は仮設数量を示すための図であるため、  
工事着手前に監督員と協議し、工事を進めること。

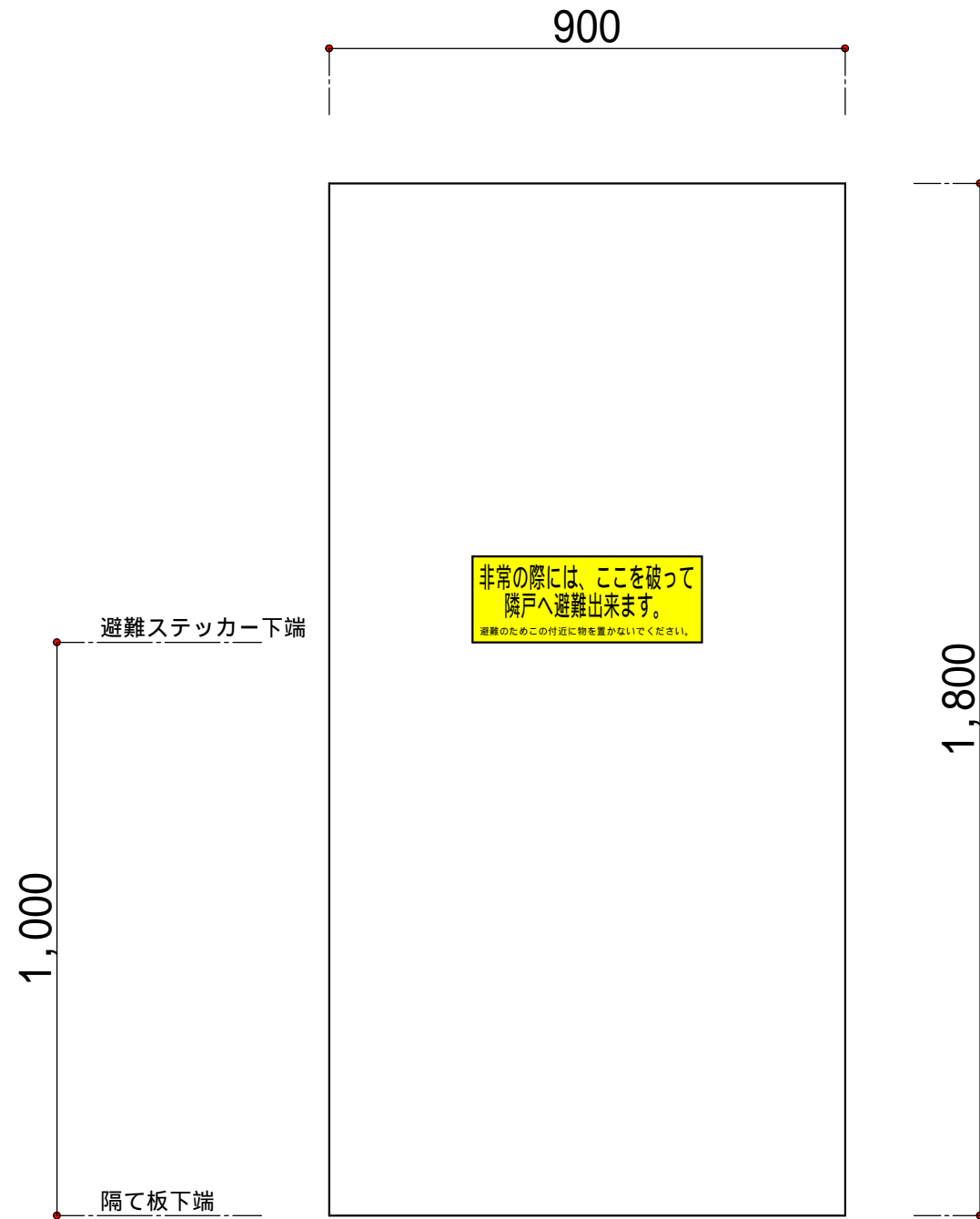
工事名称 国見町団地4号棟外壁等改修工事 建築士事務所登録番号 一級建築士事務所登録番号11(402)第1540号		図面名称 仮設計画図(参考) 管理 登録番号 一級建築士登録番号第268342号 建築士 氏名 鈴木宏幸		SCALE 1:200				DATE R7.10		NO. A-22	
				検	建築	構造	電気	機械	<b>株式会社 設計</b> 福島市東中央二丁目3-8 TEL: 024-535-3361 e-mail: fukushima@mori-sekkei.com		
				図							



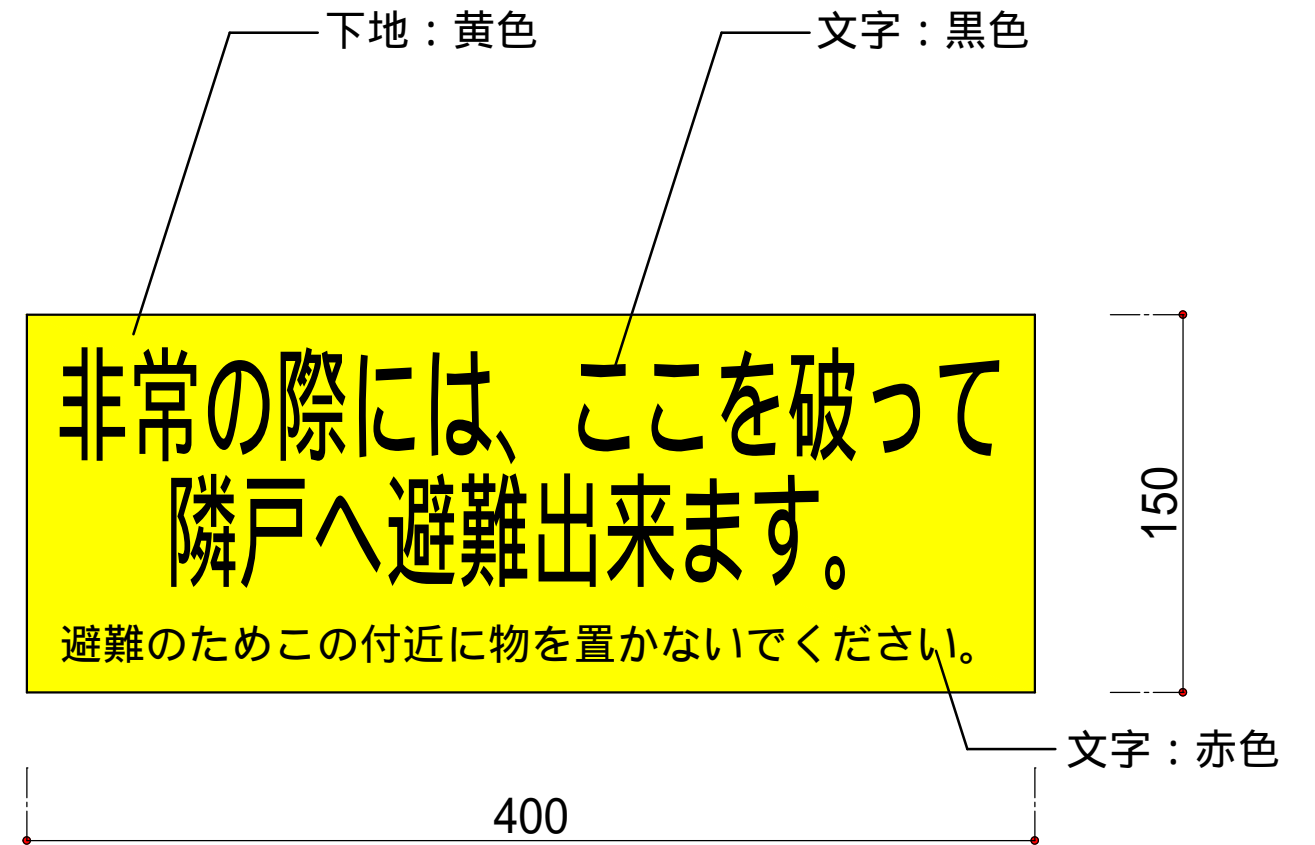
本計画図は仮設数量を示すための図であるため、  
工事着手前に監督員と協議し、工事を進めること。

工事名称 国見町団地4号棟外壁等改修工事 建築士事務所登録番号 一級建築士事務所登録番号11(402)第1540号		図面名称 仮設計画図(参考)PH 管理 登録番号 一級建築士登録番号第268342号 建築士 氏名 鈴木宏幸		SCALE 1:200 検 建築 構造 電気 機械 図		DATE R7.10 NO. A-23 <b>株式会社 設計</b> 福島市東中央二丁目3-8 TEL: 024-535-3361 e-mail: fukushima@mori-sekkei.com	
---	--	--	--	-----------------------------------	--	--	--

避難ステッカーは、隔て板の両面に表示すること



隔て板姿図 S=1/12



避難ステッカー姿図 S=1/3

工事名称	国見町団地4号棟外壁等改修工事	図面名称	隔て板、避難ステッカー 姿図	SCALE 1: 図示による	DATE	R7.10	NO.	A - 24
建築士事務所登録番号	一級建築士事務所登録番号第268342号	管理	登録番号	建築	構造	電気	機械	<b>株式会社設計</b> 福島市東中央二丁目3-8 TEL: 024-535-3361 e-mail: fukushima@mori-sekkei.com
一級建築士事務所登録番号11(402)第1540号	氏名	鈴木宏幸	建築士	図				